

参考付表

国民経済及び森林資源

1 林業関係基本指標

項 目	単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
① 国内総生産(名目)	億円	5,354,177	5,325,156	5,055,306	5,380,323	5,579,108	5,396,460	5,530,683	5,605,060	5,919,125
林業	億円	1,760	1,367	1,964	2,340	2,479	2,319	2,686	2,806	2,665
林業/総生産	%	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05
② 就業者総数	万人	6,446	6,356	6,257	6,401	6,750	6,710	6,713	6,723	6,747
林業	万人	7	6	8	7	8	6	6	7	7
林業/総就業	%	0.11	0.09	0.13	0.11	0.12	0.09	0.09	0.10	0.10
③ 国土面積	万ha	3,779	3,779	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780
④ 森林面積	万ha	2,515	2,512	2,510	2,508	2,505	2,505	2,505	2,502	2,502
森林/国土	%	67.5	67.4	67.3	67.3	67.2	67.2	67.2	67.1	67.1
⑤ 保安林面積	万ha	893	1,165	1,202	1,217	1,223	1,225	1,226	1,227	1,229
保安林/森林	%	35.5	46.4	47.9	48.5	48.8	48.9	48.9	49.0	49.1
⑥ 森林蓄積	億m	35	40	44	49	52	52	52	56	56
⑦ 木材需要(供給)量	万m	10,101	8,742	7,188	7,516	8,191	7,442	8,213	8,507	8,004
国内生産量	万m	1,906	1,790	1,892	2,492	3,099	3,113	3,372	3,459	3,444
輸入量	万m	8,195	6,952	5,296	5,024	5,092	4,329	4,841	5,048	4,559
木材自給率	%	18.9	20.5	26.3	33.2	37.8	41.8	41.1	40.7	43.0
⑧ 新設住宅着工戸数	万戸	123	124	81	91	91	82	86	86	82
木造率	%	45.2	43.9	56.6	55.5	57.8	57.6	58.7	55.6	55.4

注1：国土面積には北方四島の面積を含む。森林面積には北方四島の面積を含まない。
2：森林/国土の割合における国土面積には、北方四島を含まない。
3：保安林面積は、実面積の数値。
4：森林蓄積は「森林資源現況調査」の数値。各都道府県が採用している成長モデルにより算出された蓄積を集計したものであり、主に林業目的樹種を対象に作成したものであること、高齢級の精度が不十分となっていることに留意が必要である。
5：木材需要(供給)量、国内生産量及び輸入量は、丸太換算の数値。
資料：①内閣府「2023年度(令和5年度)国民経済計算年次推計」、②総務省「労働力調査年報」、③国土交通省「全国都道府県市区町村別面積調」、④⑤⑥林野庁業務資料、⑦林野庁「木材需給表」、⑧国土交通省「住宅着工統計」

2 林業産出額

(単位：億円)

項 目	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
林業産出額	5,311.5	4,170.5	4,257.0	4,544.7	4,972.8	4,830.3	5,456.3	5,792.2	5,562.5
木材生産	3,221.8	2,105.0	1,952.9	2,340.8	2,700.0	2,464.3	3,254.1	3,604.6	3,257.0
針葉樹	2,653.3	1,774.1	1,701.6	1,981.9	2,130.1	1,790.2	2,517.0	2,787.8	2,330.3
す	1,237.8	875.3	935.0	1,180.9	1,274.3	1,073.9	1,472.6	1,674.5	1,313.7
広葉樹	547.2	317.1	237.6	195.1	169.5	158.2	152.5	145.3	156.4
薪炭生産	61.6	60.9	50.8	53.1	58.1	59.6	62.3	63.9	71.9
栽培きのご類生産	1,968.9	1,985.0	2,189.1	2,105.2	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.1	2,199.2
林野副産物採取	59.2	19.6	64.2	45.5	48.0	47.1	48.6	57.6	34.5
生産林業所得	3,519.1	2,457.8	2,292.2	2,510.2	2,643.5	2,535.6	2,864.4	3,063.0	3,148.9

注1：木材生産は、平成23(2011)年以降は燃料用チップ素材の産出額を含む。
2：木材生産の針葉樹には、その他針葉樹及びパルプ用素材の産出額を含む。
3：薪炭生産は、平成13(2001)年以降は竹炭及び粉炭の産出額を含む。
4：栽培きのご類生産は、平成13(2001)年以降はエリンギ及びその他栽培きのご類の産出額を含む。
5：林野副産物採取は、平成14(2002)年以降は木ろう及び生うるし、平成22(2010)年以降は野草、平成28(2016)年以降は野生鳥獣の産出額を含む。
6：計の不一致は四捨五入による。
資料：農林水産省「林業産出額」

3 我が国の森林資源の現況

(単位：千ha、万㎡)

区 分			総 数		立 木 地				無立木地		竹林面積
					人 工 林		天 然 林				
総 数			面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	
総 数			25,025	556,020	10,093	354,549	13,553	201,372	1,204	99	175
国 有 林	総 数		7,657	130,055	2,247	55,373	4,756	74,621	653	60	0
	林 野 庁 所 管	総 数	7,587	129,537	2,243	55,332	4,696	74,144	649	60	0
		国 有 林	7,510	127,654	2,176	53,472	4,693	74,122	640	60	0
		官 行 造 林	77	1,883	66	1,861	2	22	8	0	-
		対 象 外 森 林	0	0	-	-	-	-	0	0	-
		そ の 他 省 庁 所 管	70	518	5	41	61	477	4	-	-
民 有 林	総 数		17,368	425,965	7,846	299,176	8,796	126,750	551	39	175
	公 有 林	総 数	3,009	65,913	1,334	42,773	1,548	23,111	121	30	6
		都 道 府 県	1,296	26,878	534	15,628	710	11,225	52	24	1
		市 町 村 ・ 財 産 区	1,713	39,036	800	27,144	838	11,886	69	6	5
	私 有 林	14,311	359,671	6,500	256,228	7,220	103,434	426	9	165	
	対 象 外 森 林		47	381	12	175	28	205	4	0	3

注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。
2：無立木地は、伐採跡地、未立木地。
3：対象外森林とは、森林法第5条に基づく地域森林計画及び同法第7条の2に基づく国有林の地域別の森林計画の対象となっている森林以外の森林をいう。
4：令和4(2022)年3月31日時点の数値。
5：「0」は四捨五入後、単位に満たないもの、「-」は事実のないもの。
6：計の不一致は四捨五入による。
資料：林野庁業務資料

4 都道府県別森林面積

(単位：千ha)

都道府県	総 数	人工林	天然林	無立木地	竹 林	都道府県	総 数	人工林	天然林	無立木地	竹 林
全 国	25,025	10,093	13,553	1,204	175	三 重	372	230	133	7	2
北 海 道	5,536	1,456	3,762	317	-	滋 賀	204	85	112	6	1
青 森	633	263	341	29	-	京 都	342	131	200	5	5
岩 手	1,169	482	624	63	0	大 阪	57	28	26	1	2
宮 城	414	194	201	17	2	兵 庫	559	238	306	12	3
秋 田	839	407	406	27	0	奈 良	284	172	107	3	1
山 形	669	185	441	44	0	和 歌 山	362	219	136	6	1
福 島	972	336	587	48	1	鳥 取	259	140	110	5	3
茨 城	189	112	69	7	2	島 根	524	206	297	10	11
栃 木	347	154	180	13	1	岡 山	485	193	276	10	6
群 馬	425	176	222	25	1	広 島	612	201	396	12	2
埼 玉	119	59	58	1	0	山 口	437	187	232	5	12
千 葉	148	50	77	12	10	徳 島	315	190	115	5	5
東 京	79	35	39	5	0	香 川	88	23	58	3	3
神 奈 川	94	36	53	4	1	愛 媛	401	244	142	11	4
新 潟	855	161	565	127	2	高 知	594	387	195	7	5
富 山	284	54	169	61	1	福 岡	224	138	65	6	15
石 川	285	102	164	18	2	佐 賀	111	74	28	7	3
福 井	311	124	179	7	1	長 崎	243	104	125	10	4
山 梨	348	153	173	22	1	熊 本	459	279	148	21	10
長 野	1,067	443	558	65	1	大 分	451	228	180	28	14
岐 阜	861	384	428	48	1	宮 崎	585	331	233	15	6
静 岡	496	278	191	23	4	鹿 児 島	594	268	288	18	20
愛 知	218	140	72	3	2	沖 縄	103	12	86	4	0

注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。
2：無立木地は、伐採跡地、未立木地。
3：令和4(2022)年3月31日時点の数値。
4：「0」は四捨五入後、単位に満たないもの、「-」は事実のないもの。
5：計の不一致は四捨五入による。
資料：林野庁業務資料

資料：林野庁業務資料

5 人工造林面積

(単位：ha)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
総 数		35,908	28,576	24,128	25,173	33,404	33,707	33,786	33,026	34,797
民 有 林	民 有 林 計	31,316	25,584	18,756	19,429	22,788	22,777	23,015	24,133	25,325
	私 営	15,292	14,325	12,041	12,775	15,139	15,515	15,593	16,663	17,979
	公 営 計	16,024	11,259	6,715	6,653	7,648	7,262	7,422	7,470	7,346
	森 林 整 備 法 人 等	2,193	464	282	167	217	203	298	242	207
	森 林 研 究 ・ 整 備 機 構	6,643	5,202	2,416	2,681	3,248	3,217	3,574	3,612	3,617
	市 町 村	2,832	1,950	1,551	1,867	2,053	1,831	1,763	1,972	1,883
	都 道 府 県	4,356	3,643	2,466	1,938	2,131	2,011	1,787	1,645	1,639
国 有 林		4,592	2,992	5,372	5,745	10,616	10,930	10,771	8,893	9,472

注1：国有林には、林野庁所管以外の国有林を含まない。
2：森林整備法人等とは、森林整備法人及び林業公社。
3：人工造林面積は、治山事業や自力等によるものを含む面積であり、育成複層林施業(人工林)における樹下植栽等(改良を除く)の面積も含む。
4：森林研究・整備機構によるものは、平成20(2008)年4月1日までは独立行政法人緑資源機構、平成29(2017)年4月1日までは国立研究開発法人森林総合研究所によるもの。
5：計の不一致は四捨五入による。
資料：林野庁業務資料

6 樹種別人工造林面積

(単位：ha)

	総 数	針 葉 樹					広 葉 樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H12(2000)年	(31,316)	(8,223)	(11,574)	(233)	(2,524)	(4,954)	(3,808)
	28,480	7,967	10,745	223	2,493	4,014	3,038
17 (05)	(25,584)	(5,216)	(7,096)	(226)	(3,534)	(5,728)	(3,784)
	22,498	5,011	6,307	183	3,423	4,611	2,963
22 (10)	(18,756)	(4,132)	(2,820)	(247)	(4,604)	(4,265)	(2,688)
	16,388	3,844	2,262	237	4,418	3,381	2,246
27 (15)	(19,429)	(5,537)	(2,039)	(185)	(4,467)	(5,250)	(1,950)
	16,607	5,390	1,930	168	4,027	3,450	1,642
R1 (19)	(22,788)	(7,189)	(1,821)	(311)	(6,466)	(5,046)	(1,954)
	20,562	7,005	1,745	308	6,139	3,692	1,673
2 (20)	(22,777)	(7,571)	(1,894)	(309)	(6,681)	(4,412)	(1,910)
	20,686	7,359	1,738	294	6,198	3,445	1,653
3 (21)	(23,015)	(8,207)	(2,230)	(249)	(6,662)	(3,760)	(1,906)
	20,266	7,477	1,798	210	6,271	2,901	1,609
4 (22)	(24,133)	(9,127)	(2,298)	(205)	(6,732)	(3,907)	(1,864)
	20,796	8,253	1,673	168	6,153	3,033	1,516
5 (23)	(25,325)	(9,949)	(2,261)	(194)	(7,204)	(3,930)	(1,787)
	22,354	9,033	1,696	106	6,830	3,240	1,448

注1：民有林の樹種別人工造林面積であり、国有林を含まない。
2：()内は、育成複層林施業における樹下植栽等を含む面積。
3：マツ類は、アカマツ、クロマツ。
資料：林野庁業務資料

7 山行苗木生産量

(単位：百万本)

	総 数	針 葉 樹					広 葉 樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H22(2010)年	63 (0.3)	17 (0.2)	12 (0.0)	2 (0.0)	12 (0.0)	12 (0.0)	8 (0.0)
26 (14)	57 (2.6)	17 (1.1)	9 (0.3)	2 (0.9)	9 (0.1)	11 (0.1)	8 (0.0)
27 (15)	61 (4.7)	19 (2.4)	9 (0.8)	2 (1.2)	12 (0.2)	12 (0.1)	6 (0.0)
28 (16)	60 (7.1)	20 (3.9)	8 (1.1)	3 (1.6)	14 (0.4)	10 (0.2)	5 (0.0)
29 (17)	60 (10.0)	22 (6.2)	8 (1.3)	3 (1.3)	12 (0.8)	10 (0.3)	5 (0.1)
30 (18)	60 (13.7)	21 (7.5)	6 (1.8)	3 (2.2)	15 (1.7)	9 (0.5)	5 (0.1)
R1 (19)	61 (19.0)	25 (11.1)	7 (2.2)	2 (1.6)	16 (3.2)	8 (0.7)	5 (0.1)
2 (20)	66 (22.9)	27 (13.2)	8 (3.3)	2 (1.8)	16 (3.5)	7 (0.8)	5 (0.3)
3 (21)	65 (26.2)	28 (16.1)	8 (3.6)	1 (0.8)	17 (4.2)	7 (1.1)	4 (0.3)
4 (22)	67 (30.8)	30 (19.2)	8 (4.5)	1 (0.6)	17 (4.6)	8 (1.6)	3 (0.4)
5 (23)	66 (33.4)	30 (20.7)	7 (4.6)	1 (0.5)	16 (5.5)	8 (1.5)	4 (0.6)

注1：()内は、山行苗木生産量のうちコンテナ苗木生産量。

2：マツ類は、アカマツ、クロマツ。

3：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

8 人工林の齢級別面積

(単位：千ha)

	1齢級	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
S60(1985)年	604	895	1,263	1,691	1,762	1,569	947	337	240	205	178	137	111	83	148						
H1 (89)	436	700	943	1,351	1,691	1,746	1,413	777	270	224	183	151	118	93	79	52	62				
6 (94)	278	421	699	937	1,336	1,686	1,719	1,388	735	262	213	172	139	112	86	67	105				
13(2001)	131	226	350	589	874	1,149	1,599	1,677	1,522	946	353	204	171	144	112	89	62	52	70		
18 (06)	88	168	227	352	593	873	1,143	1,582	1,649	1,500	918	345	200	168	141	106	90	62	120		
23 (11)	73	114	159	231	347	584	852	1,111	1,565	1,631	1,473	921	345	194	164	138	105	87	174		
28 (16)	68	102	114	164	224	348	582	846	1,108	1,529	1,592	1,428	893	340	190	162	135	104	86	172	
R3 (21)	77	97	103	112	159	229	346	580	842	1,092	1,487	1,535	1,380	861	337	186	161	133	103	88	168

注1：数値は各年度末のもの。

2：昭和60(1985)年は15齢級を、平成元(1989)年、6(1994)年は17齢級を、平成13(2001)年、18(2006)年、23(2011)年は19齢級を、28(2016)年は20齢級を、令和3(2021)年は21齢級を最大齢級としており、それ以上の齢級は最大齢級にまとめている。

3：森林法第5条及び第7条の2に基づく森林計画対象森林の「立木地」の面積。

資料：林野庁業務資料

森林の整備及び保全

9 間伐実績及び間伐材の利用状況

	間伐実績(千ha)			間伐材利用量(万㎡)					
	計	民有林	国有林	計	民有林				国有林
H22(2010)年度	556	445	110	665	443	270	42	131	222
26 (14)	465	339	126	769	521	291	33	197	247
27 (15)	452	341	112	813	565	297	35	232	248
28 (16)	440	319	121	823	576	295	30	251	247
29 (17)	410	304	106	812	556	275	28	253	256
30 (18)	370	269	101	746	494	237	25	232	252
R1 (19)	365	268	98	768	521	253	30	237	247
2 (20)	357	261	96	729	479	226	29	225	250
3 (21)	365	269	96	782	500	245	30	225	282
4 (22)	329	236	93	746	480	237	24	218	266
5 (23)	307	222	85	750	460	215	24	221	290

注1：間伐実績は、森林吸収源対策の実績として把握した数値。
2：間伐材利用量は丸太材積に換算した量(推計値)。
3：製材とは、建築材、こん包材等。
4：丸太とは、足場丸太、支柱等。
5：原材料とは、木材チップ、おが粉等。
6：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

10 林道開設(新設)量

(単位：km)

				H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
民有林林道	補助林道	国庫補助	一般林道	714	387	224	153	116	132	125	105	100
			道整備交付金	…	15	80	67	38	43	32	33	31
			農免	3	1	…	…	…	…	…	…	…
			森林研究・整備機構	39	13	…	…	…	…	…	…	…
			林業構造改善	54	6	…	…	…	…	…	…	…
			山村振興	8	1	…	…	…	…	…	…	…
			その他の	14	1	…	…	…	…	…	…	…
			小計	832	425	305	221	155	174	157	138	131
	融自	県単独補助	計	1,031	501	334	234	162	179	160	141	136
			資本林道	…	…	…	…	…	…	…	…	…
国有林林道	融合計	資力林道	57	12	3	3	1	0	1	1	2	
		合計	1,088	513	337	238	162	179	161	142	138	
		国 有 林 林 道	99	138	97	175	131	118	105	99	77	
総 計				1,187	651	434	413	294	297	266	241	215
林 道 舗 装 実 績				1,340	567	751	230	128	140	133	127	123

注1：各年度末の新設延長。
2：「...」は実績のないもの。
3：計の不一致は四捨五入による。
4：森林研究・整備機構によるものは、平成20(2008)年4月1日までは独立行政法人緑資源機構、平成29(2017)年4月1日までは国立研究開発法人森林総合研究所によるもの。

資料：林野庁業務資料

11 保安林の種類別面積

(単位：千ha)

区 分	合 計	国有林	民有林
水源かん養保安林	9,273	5,703	3,570
土砂流出防備保安林	2,626	1,082	1,543
土砂崩壊防備保安林	61	20	41
飛砂防備保安林	16	4	12
防風保安林	56	23	33
水害防備保安林	1	0	1
潮害防備保安林	14	5	9
干害防備保安林	126	50	77
防雪保安林	0	-	0
防霧保安林	62	9	53
なだれ防止保安林	19	5	14
落石防止保安林	3	0	2
防火保安林	0	0	0
魚つき保安林	60	8	52
航行目標保安林	1	1	0
保健保安林	704	359	345
風致保安林	28	13	15
合 計	13,050	7,282	5,768
(実面積)	12,288	6,921	5,367

注1：令和6(2024)年3月31日時点の数値。
2：同一箇所で2種類以上の保安林に指定されている場合、それぞれの保安林に計上。
3：国有林には、林野庁所管以外の国有林を含む。
4：当該保安林種が存在しない場合は「・」、当該保安林種が存在しても面積が0.5千ha未満の場合は「0」と表示。
5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

12 気象災害、林野火災

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
気象災害	被 害 面 積 (ha)	14,645	2,516	2,087	5,686	1,952	674	1,370	555	548
	風 害	3,402	364	23	3,858	1,022	192	421	92	48
	水 害	2,633	526	208	39	81	83	71	124	48
	雪 害	1,863	920	1,440	1,414	27	4	170	109	144
	干 害	6,161	656	342	319	449	187	621	111	283
	凍 害	585	48	73	57	90	208	88	120	25
林野火災	潮 ・ 雹 害	...	3	...	...	282	0	...	...	...
	出 火 件 数 (件)	2,805	2,215	1,392	1,106	1,391	1,239	1,227	1,239	1,299
	焼 損 面 積 (ha)	1,455	1,116	755	538	837	449	789	605	844
	被 害 額 (億円)	7	9	1	3	3	2	2	3	1

注1：気象災害は、私・公有林の被害。

2：林野火災は、私・公、国有林(林野庁所管以外も含む。)の被害。

3：被害がない場合は「...」、被害面積が0.5ha未満の場合は「0」と表示。

資料：林野庁業務資料、消防庁業務統計

13 森林保険事業実績

	年度末契約保有高			損害補填補償額			
	件数 (件)	面積 (千ha)	責任保険金額 (百万円)	件数 (件)	面積 (ha)	損害額 (百万円)	支払額 (百万円)
H12(2000)年度	137,479	1,203	863,007	7,884	2,502	3,587	1,374
17 (05)	184,670	1,296	1,345,535	7,543	2,161	3,622	2,246
22 (10)	135,861	969	965,327	2,419	611	938	456
27 (15)	108,859	742	807,708	1,956	872	1,508	587
R1 (19)	89,011	615	683,338	1,467	495	876	394
2 (20)	85,394	591	660,542	1,207	440	701	304
3 (21)	82,033	571	638,324	1,315	507	761	374
4 (22)	79,359	546	616,922	787	325	441	234
5 (23)	77,250	526	600,531	854	288	453	257

注：平成26(2014)年度までは森林国営保険によるもの、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センターが行う森林保険によるもの。

資料：平成26(2014)年度までは林野庁業務資料、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センター調べ。

14 野生動物による森林被害

(単位：千ha)

	合計	サル	ノネズミ	ノウサギ	カモシカ	シカ	イノシシ	クマ
H12(2000)年度	8.2	0.7	0.3	0.6	1.0	4.6	0.5	0.6
17 (05)	5.8	0.0	0.3	0.3	0.8	3.5	0.4	0.4
22 (10)	6.2	0.0	0.4	0.1	0.3	4.0	0.2	1.2
27 (15)	7.9	0.0	0.7	0.1	0.3	6.0	0.1	0.7
R1 (19)	4.9	0.0	0.6	0.1	0.2	3.5	0.1	0.4
2 (20)	5.7	0.0	0.7	0.2	0.2	4.2	0.1	0.3
3 (21)	5.0	0.0	0.7	0.1	0.1	3.6	0.1	0.4
4 (22)	4.6	0.0	0.6	0.1	0.1	3.3	0.1	0.5
5 (23)	5.2	0.0	1.2	0.1	0.1	3.2	0.0	0.5

注1：国有林(林野庁所管)、民有林の合計。

2：森林及び苗畑の被害。

3：東日本大震災の影響により、平成22(2010)年度については未計上の県がある。

資料：林野庁業務資料

15 森林・林業に関する専門技術者

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	6 (24)
技 術 士 (森 林 部 門)	555	711	960	1,260	1,554	1,622	1,670	1,714	1,749
林 業 技 士	8,024	9,322	11,341	12,983	14,115	14,221	14,395	14,536	14,736
森 林 総 合 監 理 士	…	…	…	717	1,477	1,530	1,578	1,686	1,914
森 林 イ ン ス ト ラ ク タ ー	1,132	2,261	2,926	3,104	3,085	3,068	3,052	3,031	3,000
樹 木 医	778	1,331	1,905	2,453	2,819	2,906	2,989	3,071	3,159
認定森林施業プランナー	…	…	…	1,483	2,405	2,538	2,691	2,824	2,929
認定森林経営プランナー	…	…	…	…	…	67	113	160	198

注1：技術士(森林部門)：技術士法に基づく資格(21部門のうち森林部門)を有し、科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行う者。数値は毎年度3月末時点のもの。

2：林業技士：一般社団法人日本森林技術協会が認定する資格を有し、森林土木等の技術的業務に関する専門知識の実践を行う者。数値は毎年度4月1日時点の延べ認定者数。

3：森林総合監理士：林業普及指導員資格試験の地域森林総合監理区分に合格し、地域の森林づくりの全体像を示すとともに市町村及び地域の林業関係者等へ技術的支援を行う者。数値は毎年度3月末時点のもの。

4：森林インストラクター：一般社団法人全国森林レクリエーション協会が認定する資格を有し、一般の人々に、森林や林業に関する知識の提供、森林の案内、森林内の野外活動の指導等を行う者。数値は毎年度2月末時点のもの。

5：樹木医：一般財団法人日本緑化センターが認定する資格を有し、「ふるさとシンボル」として親しまれている巨樹・古木林等の保護や樹勢回復・治療等を行う者。数値は毎年度3月末時点のもの。

6：認定森林施業プランナー：森林施業プランナー協会が認定する資格を有し、森林所有者に施業方針や収支等を提示して施業の実施を働き掛けて集約化し、提案型集約化施業を担う者。数値は毎年度3月末時点の総認定者数。

7：認定森林経営プランナー：提案型集約化施業の実績、所定の研修受講等により、森林施業プランナー協会が認定する資格を有し、木材の有利販売や森林の持続経営について企画・実践する者。数値は毎年度3月末時点の総認定者数。

8：「…」は事実のないもの。

資料：林野庁業務資料、技術士(森林部門)は公益社団法人日本技術士会、林業技士は一般社団法人日本森林技術協会、認定森林施業プランナー及び認定森林経営プランナーは森林施業プランナー協会調べ。

16 林業普及指導職員等の数

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	6 (24)
林 業 専 門 技 術 員 (SP)	336	…	…	…	…	…	…	…	…
林 業 改 良 指 導 員 (AG)	1,862	…	…	…	…	…	…	…	…
林 業 普 及 指 導 員	…	1,811	1,398	1,304	1,264	1,232	1,237	1,236	1,224
計	2,198	1,811	1,398	1,304	1,264	1,232	1,237	1,236	1,224

注：平成17(2005)年度の制度改正により、林業専門技術員と林業改良指導員の2つの資格を林業普及指導員に一元化している。

資料：林野庁業務資料

17 森林・林業関係の教育機関数

区 分	学 校 数
森林・林業関係学科(科目)をもつ 高等学校	72
森林・林業関係学科(科目)をもつ 大学	34
森林・林業関係学科(科目)をもつ 林業大学校	27

注1：令和6(2024)年4月時点の数値。

2：「森林・林業関係学科(科目)をもつ林業大学校」には、地方公共団体の研修機関又は学校教育法に基づく専門職短期大学、専修学校若しくは各種学校のうち地方公共団体が設置しているもので、修学・研修期間がおおむね1年かつおおむね1,200時間以上であり、期間を通して林業への就業に必要な技術や知識を習得させる学校等を掲載。

資料：林野庁業務資料

林業

18 所有形態別林野面積(民有)

	H27(2015)年		R2(2020)年	
	所有林野面積(ha)	比率(%)	所有林野面積(ha)	比率(%)
総数	17,626,761	100.0	17,616,863	100.0
私有	13,563,827	77.0	13,560,696	77.0
公有	3,370,380	19.1	3,407,898	19.3
都道府県	1,271,571	7.2	1,310,110	7.4
森林整備法人	391,189	2.2	351,519	2.0
市区町村	1,406,063	8.0	1,434,838	8.1
財産区	301,557	1.7	311,431	1.8
独立行政法人等	692,554	3.9	648,269	3.7

注1：独立行政法人等とは、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人が所有しているもの。
2：計の不一致は四捨五入による。
資料：農林水産省「農林業センサス」

19 林業経営体数及び保有山林面積

(単位：経営体、ha)

	合計		3ha未満		3～5ha		5～20ha		20～50ha		50～100ha		100ha以上	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
総数	34,001	3,322,691	(1,028) 1,520	628	6,236	22,979	15,220	148,280	6,045	176,477	2,151	142,598	2,829	2,831,728
法人経営	4,093	1,245,256	983	210	201	757	765	8,398	611	19,542	423	29,441	1,110	1,186,908
農事組合法人	72	9,121	5	-	4	16	9	106	17	504	17	1,179	20	7,316
会社	1,994	663,822	656	114	90	322	372	3,868	270	8,221	143	9,562	463	641,736
各種団体	1,608	314,120	271	87	65	256	268	3,229	267	8,842	229	16,117	508	285,588
農協	47	15,354	-	-	1	3	4	40	8	298	4	283	30	14,730
森林組合	1,388	212,763	238	87	51	198	229	2,751	234	7,702	209	14,682	427	187,343
その他の各種団体	173	86,003	33	-	13	55	35	438	25	842	16	1,152	51	83,516
その他の法人	419	258,192	51	8	42	163	116	1,195	57	1,976	34	2,583	119	252,267
法人でない経営	29,080	723,038	536	417	6,031	22,207	14,399	139,244	5,374	154,949	1,648	107,263	1,092	298,959
個人経営	27,776	616,223	494	398	5,883	21,634	13,940	134,299	5,093	146,131	1,484	95,694	882	218,067
地方公共団体・財産区	828	1,354,397	1	1	4	15	56	638	60	1,986	80	5,894	627	1,345,862

注1：()内は保有山林のない経営体数で内数。
2：「-」は事実のないもの。
3：林業経営体とは、①保有山林面積が3ha以上かつ過去5年間に林業作業を行うか森林経営計画を作成している、②委託を受けて育林を行っている、③委託や立木の購入により過去1年間に200㎡以上の素材生産を行っている、のいずれかに該当する者。
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

20 林業経営体(林家)の林業経営

項目	単位	H17年度 (2005) 平均	18 (06) 平均	19 (07) 平均	20 (08) 平均	25 (13) 平均	30 (18) 平均	R5 (23) 平均	保有山林面積規模別(ha)			
									20～50未満	50～100	100～500	500以上
林業粗収益	千円	2,396	2,603	1,904	1,784	2,484	3,780	4,665	3,119	4,345	9,527	20,734
立木販売収入	千円	266	409	275	206	233	207	180	139	22	543	872
素材生産収入	千円	1,667	1,635	1,246	1,041	1,744	2,144	2,280	1,345	2,450	5,297	5,677
その他	千円	464	559	383	537	507	1,429	2,205	1,635	1,873	3,687	14,185
林業経営費	千円	2,109	2,125	1,613	1,681	2,371	2,742	3,220	2,071	3,170	6,533	14,887
雇用労賃	千円	339	345	270	300	300	306	233	52	250	447	4,443
原木費	千円	248	308	125	130	112	298	96	72	178	28	301
器具・機械修繕費	千円	208	209	117	169	279	465	483	270	630	906	1,968
賃借料・料金	千円	195	194	174	150	192	185	277	139	279	817	328
請負わせ料金	千円	707	626	539	557	982	1,065	1,556	1,093	1,327	3,351	5,428
その他	千円	409	443	389	375	506	423	575	445	506	984	2,419
林業所得	千円	287	478	291	103	113	1,038	1,445	1,048	1,175	2,994	5,847
投下労働時間	時間	609	632	571	536	645	807	689	524	953	742	1,911
家族時間	時間	426	447	422	380	447	653	573	493	796	516	427
雇用時間	時間	183	185	149	156	198	154	116	31	157	226	1,484

注1：数値は1経営体当たりの数値。
2：調査の対象は、平成25年度調査において保有山林面積が20～50ha未満の経営体は世帯員等による30日以上、の調査は平成30年調査以降は保有山林面積20ha以上で世帯員等による30日以上、の調査は平成30年調査より林業粗収益に造林補助金を含む。
3：調査期間は、平成25(2013)年までは各調査年の4月1日から翌年3月31日まで、平成30(2018)年からは1月から12月までの1年間。
4：林業粗収益は、調査期間に林業事業により得られた総収益であり、販売・受取、内部仕向、在庫増減額の合計である。
5：林業粗収益のその他とは、特用林産物収入や受託収入等。なお、平成30年調査より林業粗収益に造林補助金を含む。
6：林業経営費は、流動的経費及び減価償却費からなる林業粗収益を得るために要した一切の経費であり、購入・支払、減価償却費、処分差損益、在庫増減額の合計である。
7：雇用労賃には、労働災害保険を含む。
8：林業経営費のその他とは、種苗費、諸材料費、建物維持修繕費、負債利子、物件税・公課諸負担等。
9：器具・機械修繕費は、平成25年度までは器具費を含まない。平成25年度までの器具費は林業経営費のその他を含む。
10：林業所得＝林業粗収益－林業経営費
11：計の不一致は四捨五入による。
資料：農林水産省「林業経営統計調査結果」

21 林業機械の保有台数

(単位：台)

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	対前年度 増減率(%)
高性能林業機械	フェラーバンチャ	42	25	85	145	166	172	207	229	530	131.4
	ハーベスタ	379	442	836	1,521	1,918	1,997	1,999	2,101	2,174	3.5
	プロセッサ	854	1,002	1,312	1,802	2,155	2,210	2,239	2,256	2,308	2.3
	スキッダ	164	163	141	126	111	106	98	90	94	4.4
	フォワード	509	722	1,213	2,171	2,784	2,888	2,863	3,651	4,781	31.0
	タワーヤーダ	190	174	148	152	149	141	143	152	160	5.3
	スイングヤーダ	134	340	708	959	1,095	1,117	1,120	1,134	1,145	1.0
	フォーク収納型グラブパケット							2,298	2,649	3,414	28.9
	その他の高性能林業機械	13	41	228	810	1,840	2,224	306	339	460	35.7
小計		2,285	2,909	4,671	7,686	10,218	10,855	11,273	12,601	15,066	19.6
在来型林業機械	大型集材機	8,013	6,009	5,042	3,951	3,019	2,987				
	小型集材機	7,525	5,460	4,276	3,103	2,108	2,000				
	チェーンソー	300,300	245,998	211,869	170,361	110,158	97,114				
	刈払機	350,765	298,718	243,468	186,528	107,615	93,779				
	トラクタ	3,290	2,630	2,039	1,486	1,208	1,134				
	運材車	22,238	18,083	14,024	11,477	8,378	8,009				
	モノレール	981	859	793	657	568	528				
	動力枝打機	12,695	10,077	7,465	5,182	3,035	2,653				
	自走式搬器	1,991	1,757	1,563	1,342	1,063	960				

注1：林業経営体が自己で使用するために、当該年度中に保有した機械の台数を集計したものであり、保有の形態(所有、他からの借入、リース、レンタル等)、保有期間の長短は問わない。
2：「フォーク収納型グラブパケット」には、フェリングヘッド付きのものを含む。
3：令和2(2020)年度以前は「その他高性能林業機械」の台数に「フォーク収納型グラブパケット」の台数を含む。
4：在来型林業機械の台数調査は令和2(2020)年度まで実施。
5：「フォワード」は、令和3(2021)年度以前はグラブパルローダを搭載しているもののみの台数であり、令和4(2022)年度以降はグラブパルローダを搭載していないものの台数を含む。
6：令和5(2023)年度調査から調査様式を簡素化したことにより、令和4(2022)年度以前の調査では回答の無かった林業経営体からも回答があった。
資料：林野庁業務資料

22 総人口及び就業者数

(単位：万人)

	総人口	就業者数				うち雇用者数				
		全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	うち 製造業
H12(2000)年	12,688	6,446	297	7	6,150	5,356	34	4	5,322	1,205
17(05)	12,766	6,356	259	6	6,097	5,393	36	4	5,356	1,059
22(10)	12,739	6,257	234	8	6,023	5,463	53	6	5,410	996
27(15)	12,705	6,401	209	7	6,193	5,663	53	6	5,610	988
R1(19)	12,648	6,750	207	8	6,542	6,028	61	7	5,967	1,021
2(20)	12,622	6,710	200	6	6,510	6,005	59	5	5,946	1,009
3(21)	12,572	6,713	195	6	6,517	6,016	58	5	5,959	1,007
4(22)	12,495	6,723	192	7	6,531	6,041	58	5	5,983	1,006
5(23)	12,443	6,747	187	7	6,560	6,076	60	5	6,016	1,021

注1：日本標準産業分類の改定に伴い、平成15(2003)年以降の製造業の結果は平成14(2002)年以前の結果と時系列接続していない。
2：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
資料：総務省「労働力調査年報」

23 産業別、年齢階級別就業者数

(単位：万人)

	全産業	農業	林業	鉱業、採石業、 砂利採取業	建設業	製造業	その他
総数	6,747	181	7	2	483	1,055	5,019
15～19歳	111	1	-	-	3	10	97
20～24歳	451	4	0	0	21	61	365
25～29歳	564	5	0	0	32	90	437
30～34歳	551	7	1	0	32	98	413
35～39歳	608	9	1	0	38	105	455
40～44歳	680	10	1	0	46	118	505
45～49歳	806	11	1	0	65	142	587
50～54歳	825	11	0	0	69	144	601
55～59歳	683	10	1	0	52	118	502
60～64歳	554	17	1	0	44	82	410
65歳以上	914	97	2	0	81	88	646

注1：令和5(2023)年の平均値。
2：「0」は数値が表章単位に満たないもの、「-」は該当数値のないことを示す。
3：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。
資料：総務省「労働力調査年報」(令和5(2023)年)

24 林業への新規就業者の就業先

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
総 数	2,314	2,843	4,014	3,204	2,855	2,903	3,043	3,119	3,333
民 間 事 業 体	864	1,149	2,296	2,005	1,959	2,023	2,158	2,214	2,446
森 林 組 合	1,450	1,694	1,718	1,199	896	880	885	905	887

資料：林野庁業務資料

25 林業従事者の賃金

(単位：円/日)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
造 林	12,082	11,795	11,728	12,237	13,260	13,564	13,487	13,885	14,495
伐 出	13,648	13,119	12,921	13,197	14,139	14,466	14,467	14,816	15,498

注：全国農業会議所が作成した調査票に基づき、都道府県農業会議の指導の下、市町村農業委員会が行った調査であり、農外諸賃金のうち都道府県別平均の造林(新植、撫育作業)、伐出を抜粋したもの。

資料：全国農業会議所「農作業料金・農業労賃に関する調査結果」

26 労働災害の発生率

	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
全 産 業	2.8	2.4	2.1	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.4
林 業	28.7	26.8	28.6	27.0	20.8	25.4	24.7	23.5	22.8
木材・木製品製造業	11.5	9.9	7.4	11.2	10.6	10.5	12.0	12.3	11.9
建設業	6.3	5.8	4.9	4.6	4.5	4.4	4.6	4.5	4.4
製造業	3.6	3.3	2.6	2.8	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7
鉱業	17.4	18.8	13.9	7.0	10.2	10.0	10.8	9.9	9.9

注：死傷年千人率とは、労働者1,000人当たり1年間で発生する労働災害による死傷者数(休業4日以上)の割合を示すもの。

(死傷年千人率＝1年間の死傷者数(休業4日以上)÷1年間の平均労働者数×1,000)

平成24(2012)年より千人率の計算に用いる資料が「労働者災害補償保険事業年報」及び「労災保険給付データ」から「労働者死傷病報告書」及び「労働力調査」に変更。

資料：厚生労働省「労働災害統計」

27 森林組合の事業活動等

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	対前年度 増減率(%)
森 林 組 合 数	1,174	846	679	629	617	613	613	610	607	▲ 0.5
組 合 員 数 (千人)	1,669	1,618	1,567	1,531	1,503	1,495	1,487	1,475	1,466	▲ 0.6
1組合当たり払込済出資金(千円)	42,206	61,261	78,418	86,286	87,997	88,569	88,444	88,656	89,358	0.8
主 要 新 植 面 積 (ha)	25,433	18,722	15,268	15,323	16,870	17,068	16,900	16,346	16,870	3.2
事業量 丸太生産量(千m)	2,835	2,818	3,612	5,433	6,513	6,598	6,256	6,548	6,701	2.3

資料：林野庁「森林組合統計」

28 森林組合の主要事業別の取扱高

(単位：百万円)

	販売・林産	加 工	購 買	森林整備	そ の 他	合 計
H12(2000)年度	77,555	40,441	16,434	167,376	40,325	342,131
17 (05)	57,190	34,290	12,221	111,287	40,685	255,673
22 (10)	67,371	32,988	10,832	114,020	45,449	270,661
27 (15)	91,224	33,848	9,183	94,954	41,077	270,286
30 (18)	103,034	34,112	8,646	87,222	38,037	271,051
R1 (19)	102,883	33,947	8,902	88,549	39,165	273,447
2 (20)	96,219	30,420	8,889	89,165	37,785	262,477
3 (21)	120,096	37,040	9,121	90,610	39,020	295,886
4 (22)	124,973	37,112	9,820	89,091	39,693	300,688

資料：林野庁「森林組合統計」

林産物

29 丸太生産量

(単位：千㎡)

			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	対前年 増減率(%)
総 数			17,034	16,166	17,193	20,049	21,883	19,882	21,847	22,082	20,647	▲ 6.5
樹 種 別	針 葉 樹	計	13,707 (80)	13,695 (85)	14,789 (86)	17,815 (89)	19,876 (91)	18,037 (91)	20,088 (92)	20,386 (92)	18,926 (92)	▲ 7.2
		スギ	7,671	7,756	9,049	11,226	12,736	11,663	12,917	13,238	11,917	▲ 10.0
	広 葉 樹	うち、製材用	7,258 (57)	6,737 (58)	6,695 (63)	7,869 (66)	8,582 (67)	7,841 (68)	8,630 (67)	8,900 (69)	8,120 (66)	▲ 8.8
		ヒノキ	2,273	2,014	2,029	2,364	2,966	2,722	3,079	2,971	3,180	7.0
		アカマツ・クロマツ	1,034	783	694	779	601	570	529	559	494	▲ 11.6
		カラマツ・エゾマツ・トドマツ	2,410	2,910	2,816	3,268	3,405	2,940	3,183	3,362	3,078	▲ 8.4
	広 葉 樹	その他の	319	232	201	170	168	142	380	256	257	0.4
		広葉樹	3,327 (20)	2,471 (15)	2,404 (14)	2,236 (11)	2,007 (9)	1,845 (9)	1,759 (8)	1,696 (8)	1,721 (8)	1.5
用 途 別	製材		12,798 (75)	11,571 (72)	10,582 (62)	12,004 (60)	12,875 (59)	11,615 (58)	12,861 (59)	12,937 (59)	12,271 (59)	▲ 5.1
	合板		138 (1)	863 (5)	2,490 (14)	3,356 (17)	4,745 (22)	4,195 (21)	4,661 (21)	4,912 (22)	3,909 (19)	▲ 20.4
	木材チップ		4,098 (24)	3,732 (23)	4,121 (24)	4,689 (23)	4,263 (19)	4,072 (20)	4,325 (20)	4,233 (19)	4,467 (22)	5.5

注1：()内は総数に対する割合。
2：< >内は製材用に対する割合。
3：林地残材を含まない。
4：総数は製材用、合板用、木材チップ用の計。なお、「木材需給報告書」の平成12(2000)年の丸太生産量にはパルプ用及びその他用が含まれており、これらを除いて掲載。
5：計の不一致は四捨五入による。
6：平成29年調査から、素材需要量のうち「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更。また、素材供給量は、素材需要量(製材工場、合単板工場及び木材チップ工場への素材の入荷量)をもって供給量としている。

資料：農林水産省「木材需給報告書」

30 木材需給表(丸太換算)

(単位：千㎡)

需要 供給		総需要量							国内消費							輸 出															
		計	用 材				しい たけ 原 木	燃 料 材	計	用 材				しい たけ 原 木	燃料材				計	用 材				燃料材							
			小 計	製 材 用 材	合 板 用 材	チ バ ツ ッ プ 用 材				そ の 他 用 材	小 計	製 材 用 材	合 板 用 材		チ バ ツ ッ プ 用 材	そ の 他 用 材	小 計	木 炭 用 材		薪 用 材	プ 燃 料 等 用 材 チ ツ	小 計	丸 太	製 材 品 等	合 板 等	木 材 パ ル プ 等	そ の 他	小 計	木 炭 用 材	薪 用 材	プ 燃 料 等 用 材 チ ツ
総供給量	計	(18,718) 80,035	(6,134) 59,368	21,730	7,474	(6,134) 27,797	2,307	191	(12,584) 20,476	(18,718) 76,640	(6,134) 55,979	21,563	7,280	(6,134) 26,427	710	191	(12,584) 20,471	785	68	(12,584) 19,618	3,395	3,390	1,595	227	194	1,371	3	5	2	0	3
	丸太	(6,134) 25,694	(6,134) 25,694			(6,134) 14,878	4,137	1,967		(6,134) 22,306	(6,134) 22,306	14,652	3,943	(6,134) 3,322	389						3,389	3,389	1,595	226	194	1,371	3				
	林地残材	90	90			90				90	90			90																	
	輸入木材製品	33,584	33,584	6,912	3,337	23,015	320			33,583	33,583	6,911	3,337	23,015	320						1	1		1							
	しいたけ原木	191						191		191					191																
	燃料材	(12,584) 20,476							(12,584) 20,476	(12,584) 20,471							(12,584) 20,471	785	68	(12,584) 19,618	5								5	2	0
国内生産	計	34,441	22,930	12,267	3,909	4,776	1,976	191	11,320	31,053	19,547	12,042	3,719	3,408	378	191	11,315	45	62	11,207	3,388	3,383	1,595	225	190	1,371	3	5	2	0	3
	丸太	22,840	22,840	12,267	3,909	4,688	1,976			19,457	19,457	12,042	3,719	3,318	378						3,383	3,383	1,595	225	190	1,371	3				
	林地残材	90	90			90				90	90			90																	
	しいたけ原木	191					191			191					191																
輸 入	燃料材	11,320							11,320	11,315							11,315	45	62	11,207	5							5	2	0	3
	計	45,594	36,438	9,523	3,565	23,019	331	9,156	45,588	36,432	9,521	3,561	23,019	331	9,156	740	5	8,411	6	6		2	4								
	丸太	2,854	2,854	2,611	228	4	11		2,848	2,848	2,610	224	4	11						5	5		1	4							
	小計	33,584	33,584	6,912	3,337	23,015	320		33,583	33,583	6,911	3,337	23,015	320						1	1		1								
	製材品等	6,912	6,912	6,912					6,911	6,911	6,911									1	1		1								
	合板等	3,337	3,337		3,337				3,337	3,337		3,337																			
	木材パルプ	3,868	3,868			3,868			3,868	3,868				3,868																	
	木材チップ等	19,147	19,147			19,147			19,147	19,147			19,147																		
	その他	320	320				320			320	320				320																
燃料材	9,156						9,156	9,156							9,156	740	5	8,411													

注1：大中角・盤等の輸入半製品は、輸入の「製材品等」に計上。
2：木材チップのうち、パルプ、紙、繊維板及び削片板等の原料になったものを「パルプ・チップ用材」に、発電等エネルギー源として利用されたものを「燃料用チップ等用材」に計上。
3：パルプ・チップ用材及び燃料材の()書は外数であり、工場残材及び解体材・廃材から生産された木材チップ等。
4：林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたもの。
5：その他用材は、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太等。
6：輸出及び輸入の用材の「その他」は、改良木材、枕木、のこくす・木くす。
7：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁「令和5(2023)年木材需給表」

31 木材需要(供給)量(丸太換算)

(単位：千㎡)

	計	総需要(供給)量			部門別用材需要量				形態別用材供給量		
		用材	燃料材 (薪炭材)	しいたけ 原木	製材用材	合板用材	パルプ・ チップ用材	その他用材	国内生産	輸入丸太	輸入製品
S30 (1955)年	65,206	45,278	19,928	…	30,295	2,297	8,285	4,401	42,794	1,969	515
35 (60)	71,467	56,547	14,920	…	37,789	3,178	10,189	5,391	49,006	6,674	867
40 (65)	76,798	70,530	6,268	…	47,084	5,187	14,335	3,924	50,375	16,721	3,434
45 (70)	106,601	102,679	2,348	1,574	62,009	13,059	24,887	2,724	46,241	43,281	13,157
50 (75)	99,303	96,369	1,132	1,802	55,341	11,173	27,298	2,557	34,577	42,681	19,111
55 (80)	112,211	108,964	1,200	2,047	56,713	12,840	35,868	3,543	34,557	42,395	32,012
60 (85)	95,447	92,901	572	1,974	44,539	11,217	32,915	4,230	33,074	31,391	28,436
H2 (90)	113,242	111,162	517	1,563	53,887	14,546	41,344	1,385	29,369	33,861	47,932
7 (95)	113,698	111,922	721	1,055	50,384	14,314	44,922	2,302	22,916	25,865	63,141
12 (2000)	101,006	99,263	940	803	40,946	13,825	42,186	2,306	18,022	18,018	63,223
17 (05)	87,423	85,857	1,001	565	32,901	12,586	37,608	2,763	17,176	12,119	56,562
22 (10)	71,884	70,253	1,099	532	25,379	9,556	32,350	2,968	18,236	6,044	45,974
27 (15)	75,160	70,883	3,962	315	25,358	9,914	31,783	3,829	21,797	4,824	44,262
R1 (19)	81,905	71,269	10,386	251	25,270	10,474	31,061	4,464	23,805	4,118	43,346
2 (20)	74,424	61,392	12,790	242	24,597	8,919	26,064	1,812	21,980	3,306	36,106
3 (21)	82,130	67,142	14,742	246	26,179	10,294	28,743	1,926	24,127	3,879	39,136
4 (22)	85,069	67,494	17,365	209	26,263	9,820	29,547	1,865	24,144	3,628	39,723
5 (23)	80,035	59,368	20,476	191	21,790	7,474	27,797	2,307	22,930	2,854	33,584

注1：その他用材は、輸出入丸太、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太等。

2：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

3：計の不一致は四捨五入による。

4：貿易統計により把握する品目のうち、昭和63(1988)年から鉋がけ材を「その他用材」から「製材用材」に移動。また、平成3(1991)年から構造用集成材、平成20(2008)年から木製パネル(HSコード4421に含まれるもの)を新たに「その他用材」に計上(令和2(2020)年からは「製材用材」に移動)。

5：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「燃料用チップ等用材」として新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更。このため、「燃料材(薪炭材)」には、平成25(2013)年以前は「薪炭材」、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載。

6：令和2(2020)年から、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上。(いずれも令和元(2019)年までは「その他用材」に計上。)

資料：林野庁「木材需給表」

32 木材自給率の動向

(単位：千㎡)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	20 (2)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	対前年 増減率(%)	
総需要（供給）量		101,006	87,423	71,884	75,160	81,905	74,424	82,130	85,069	80,035	▲ 5.9	
用	材	99,263	85,857	70,253	70,883	71,269	61,392	67,142	67,494	59,368	▲ 12.0	
	しいたけ原木	803	565	532	315	251	242	246	209	191	▲ 8.6	
	燃料材(薪炭材)	940	1,001	1,099	3,962	10,386	12,790	14,742	17,365	20,476	17.9	
	国内生産	19,058	17,899	18,923	24,918	30,988	31,134	33,721	34,593	34,441	▲ 0.4	
国輸		81,948	69,523	52,961	50,242	50,917	43,290	48,409	50,477	45,594	▲ 9.7	
自給率(%)		18.9	20.5	26.3	33.2	37.8	41.8	41.1	40.7	43.0	2.3	
用材	計	総需要量	99,263	85,857	70,253	70,883	71,269	61,392	67,142	67,494	59,368	▲ 12.0
		国内生産	18,022	17,176	18,236	21,797	23,805	21,980	24,127	24,144	22,930	▲ 5.0
		輸	81,241	68,681	52,018	49,086	47,464	39,412	43,015	43,351	36,438	▲ 15.9
		自給率(%)	18.2	20.0	26.0	30.8	33.4	35.8	35.9	35.8	38.6	2.8
	製材用材	総需要量	40,946	32,901	25,379	25,358	25,270	24,597	26,179	26,263	21,790	▲ 17.0
		国内生産	12,798	11,571	10,582	12,004	12,875	11,615	12,861	12,937	12,267	▲ 5.2
		輸	28,148	21,330	14,797	13,354	12,395	12,982	13,318	13,326	9,523	▲ 28.5
		自給率(%)	31.3	35.2	41.7	47.3	51.0	47.2	49.1	49.3	56.3	7.0
	合板用材	総需要量	13,825	12,586	9,556	9,914	10,474	8,919	10,294	9,820	7,474	▲ 23.9
		国内生産	138	863	2,490	3,530	4,745	4,195	4,661	4,912	3,909	▲ 20.4
		輸	13,687	11,723	7,066	6,384	5,729	4,724	5,633	4,908	3,565	▲ 27.4
		自給率(%)	1.0	6.9	26.1	35.6	45.3	47.0	45.3	50.0	52.3	2.3
材	バル・チップ用材	(6,537)	(7,974)	(6,192)	(6,667)	(6,258)	(5,634)	(7,210)	(6,242)	(6,134)	▲ 1.7	
		総需要量	42,186	37,608	32,350	31,783	31,061	26,064	28,743	29,547	27,797	▲ 5.9
		国内生産	4,749	4,426	4,785	5,202	4,651	4,420	4,744	4,563	4,778	4.7
		輸	37,437	33,181	27,565	26,581	26,410	21,644	24,000	24,983	23,019	▲ 7.9
その他用材	自給率(%)	11.3	11.8	14.8	16.4	15.0	17.0	16.5	15.4	17.2	1.8	
	総需要量	2,306	2,763	2,968	3,829	4,464	1,812	1,926	1,865	2,307	23.7	
	国内生産	337	316	379	1,061	1,534	1,750	1,862	1,732	1,976	14.1	
	輸	1,969	2,447	2,589	2,767	2,931	62	65	134	331	147.0	
しいたけ 原木	自給率(%)	14.6	11.4	12.8	27.7	34.4	96.6	96.6	92.8	85.6	▲ 7.2	
	総需要量	803	565	532	315	251	242	246	209	191	▲ 8.6	
	国内生産	803	565	532	315	251	242	246	209	191	▲ 8.6	
	輸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(薪炭材)	自給率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	
	総需要量	...	...	...	(12,473)	(12,827)	(13,029)	(12,887)	(12,594)	(12,584)	▲ 0.1	
	国内生産	940	1,001	1,099	3,962	10,386	12,790	14,742	17,365	20,476	17.9	
	輸	233	159	155	2,806	6,932	8,912	9,348	10,239	11,320	10.6	
(燃料材)	輸	707	842	943	1,156	3,454	3,878	5,394	7,126	9,156	28.5	
	自給率(%)	24.8	15.9	14.1	70.8	66.7	69.7	63.4	59.0	55.3	▲ 3.7	

注1：自給率＝国内生産量÷総需要量×100

2：その他用材は、輸出用丸太、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太等。

3：()内は、工場残材及び解体材・廃材から生産された木材チップ等で、外数。

4：「-」は事実のないもの。

5：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

6：計の不一致は四捨五入による。

7：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「燃料用チップ等用材」として新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更。このため、「燃料材(薪炭材)」には、平成25(2013)年以前は「薪炭材」、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載。

8：令和2(2020)年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「バルブ・チップ用材」に計上。

9：対前年増減率のうち、自給率における数値は、前年との差である。

資料：林野庁「木材需給表」

33 我が国への産地別木材(用材)供給量(丸太換算)

(単位：千㎡、%)

			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
輸 入 材	米 材	計	(28.9) 28,700	(18.8) 16,129	(19.2) 13,506	(17.5) 12,415	(15.3) 10,893	(14.8) 9,068	(14.6) 9,835	(14.7) 9,937	(13.8) 8,170
		米 国	14,460	6,844	5,838	6,057	5,754	5,488	5,590	6,174	5,330
		カ ナ ダ	14,240	9,285	7,668	6,359	5,139	3,580	4,245	3,763	2,840
	南洋材	計	(13.7) 13,569	(12.2) 10,511	(8.9) 6,287	(8.3) 5,848	(6.9) 4,949	(6.9) 4,215	(6.7) 4,504	(6.7) 4,492	(6.1) 3,626
		マレーシア	6,690	5,888	3,773	2,917	2,213	1,771	1,820	1,730	1,227
		インドネシア	5,858	4,137	2,304	2,804	2,548	2,333	2,625	2,669	2,313
		そ の 他	1,021	486	209	127	187	111	59	92	86
	北洋材	ロ シ ア	(7.5) 7,429	(8.6) 7,411	(3.3) 2,343	(2.9) 2,081	(3.5) 2,459	(3.3) 2,050	(3.3) 2,202	(2.4) 1,606	(1.4) 845
	欧州材	欧 州	(4.7) 4,675	(6.9) 5,937	(7.1) 4,967	(7.6) 5,374	(8.4) 5,974	(9.3) 5,695	(7.9) 5,311	(9.1) 6,139	(7.0) 4,146
	その他の輸入材	ニュージーランド	(4.4) 4,374	(3.4) 2,878	(3.9) 2,720	(2.3) 1,638	(2.0) 1,393	(1.8) 1,086	(1.9) 1,291	(1.6) 1,083	(1.6) 968
		チ リ	(3.8) 3,795	(4.6) 3,952	(6.7) 4,726	(5.6) 3,987	(4.9) 3,479	(4.9) 2,994	(3.7) 2,457	(3.3) 2,208	(3.0) 1,805
		オーストラリア	(8.7) 8,604	(10.2) 8,729	(11.0) 7,722	(6.6) 4,662	(6.0) 4,271	(4.3) 2,628	(5.1) 3,432	(5.2) 3,505	(6.0) 3,586
		中 国	(2.5) 2,445	(3.0) 2,544	(3.0) 2,084	(2.8) 1,967	(2.5) 1,777	(2.6) 1,591	(3.2) 2,144	(2.4) 1,588	(2.0) 1,206
		ベ ト ナ ム				(7.6) 5,418	(9.0) 6,446	(9.5) 5,840	(11.0) 7,364	(11.3) 7,599	(12.0) 7,112
		そ の 他	(7.7) 7,651	(12.3) 10,591	(10.9) 7,663	(8.0) 5,696	(8.2) 5,823	(6.9) 4,245	(6.7) 4,476	(7.7) 5,193	(8.4) 4,974
	計		(81.8) 81,241	(80.0) 68,681	(74.0) 52,018	(69.2) 49,086	(66.6) 47,464	(64.2) 39,412	(64.1) 43,015	(64.2) 43,351	(61.4) 36,438
	国 産 材		(18.2) 18,022	(20.0) 17,176	(26.0) 18,236	(30.8) 21,797	(33.4) 23,805	(35.8) 21,980	(35.9) 24,127	(35.8) 24,144	(38.6) 22,930
	合 計		99,263	85,857	70,253	70,883	71,269	61,392	67,142	67,494	59,368

注1：国産丸太及び輸入丸太の供給量に、丸太材積に換算した輸入製材品、パルプ・チップ、合板等の値を加えて、各国別の供給量を算出したもの。

2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプアニューギニア、ソロモン諸島からの輸入。

3：欧州材の欧州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入。

4：「その他の輸入材」のその他とは、アフリカ諸国等からの輸入。

5：ベトナムについては、平成26(2014)年以前は「その他の輸入材」のその他に含む。

6：計の不一致は四捨五入による。

7：()内は、合計に占める割合。

資料：林野庁「木材需給表」、財務省「貿易統計」に基づいて算出。

34 我が国への製材用木材供給量(丸太換算)

(単位：千㎡)

産地・国			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
輸 入 製 材 品	米 材	計	8,233	5,187	4,266	3,635	2,726	2,192	2,172	1,717	1,395
		米 国	1,112	268	624	511	395	314	224	225	186
		カ ナ ダ	7,121	4,919	3,642	3,124	2,330	1,878	1,948	1,492	1,210
	南洋材	計	1,289	579	215	187	143	385	412	476	394
		マレーシア	651	311	170	137	96	90	84	94	70
		インドネシア	622	259	34	36	44	279	311	311	266
		そ の 他	16	9	11	14	3	16	17	72	57
	北洋材	ロ シ ア	878	1,695	1,174	1,218	1,439	1,425	1,494	1,390	843
	欧州材	欧 州	3,448	4,528	3,558	3,746	4,032	5,177	4,731	5,521	3,478
	その他の輸入材	ニュージーランド	433	273	195	117	105	81	90	97	72
		チ リ	778	660	454	449	462	331	356	395	293
輸 入 製 材 用 丸 太	計		854	384	273	119	89	529	650	563	438
	輸 入 製 材 品 計		15,913	13,305	10,136	9,472	8,996	10,121	9,903	10,158	6,912
	南 洋 材	米 材	7,311	4,927	3,402	3,151	2,896	2,495	2,876	2,796	2,251
		北 洋 材	425	237	83	63	x	31	35	33	x
		ニュージーランド材	3,259	1,938	355	119	69	26	74	36	16
		そ の 他	1,058	744	763	427	347	289	337	270	294
	国 産 材 製 材 用 丸 太		182	179	58	124	x	20	93	33	x
	輸 入 製 材 用 丸 太 計		12,235	8,025	4,661	3,882	3,399	2,861	3,415	3,168	2,608
	国 産 材 製 材 用 丸 太		12,798	11,571	10,582	12,004	12,875	11,615	12,861	12,937	12,271
	合 計		40,946	32,901	25,379	25,358	25,270	24,597	26,179	26,263	21,791

注1：輸入製材品の値は、貿易統計の結果を丸太材積に換算したもの。

2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプアニューギニア、ソロモン諸島からの輸入。

3：欧州材の欧州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入。

4：「その他の輸入材」のその他とは、中国、オーストラリア、アフリカ諸国等からの輸入。

5：令和2(2020)年から、輸入製材品には集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材等の数量を含む。

6：輸入製材用丸太は、「木材需給報告書」の値から半製品を差し引いたもの。

7：国産材製材用丸太は、「木材需給報告書」の値である。なお、同報告書(資料)のデータは製材工場に入荷する時点をとらえたもの。

8：調査対象数が2以下の場合には、調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体(計)からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

9：計の不一致は四捨五入による。

資料：財務省「貿易統計」、農林水産省「木材需給報告書」に基づいて試算。

35 木材の主な品目別輸入量

(単位：千㎡)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
丸太	総数	15,949	10,654	4,757	3,450	3,019	2,301	2,639	2,501	2,016
	米材	4,786	3,453	2,980	2,622	2,372	1,852	2,257	2,182	1,722
	南洋材	3,032	1,409	554	233	135	82	21	29	31
	北洋材	5,605	4,689	447	147	129	62	35	7	0
	ニュージーランド材	1,843	922	737	422	355	284	306	260	242
	チリ材	110	106	...	...	...	...	...	...	0
	欧州材	70	36	30	18	20	14	13	15	13
	アフリカ材	231	12	3	5	4	2	2	2	4
	中国	43	9	5	1	1	1	1	2	2
	その他の他	230	18	2	2	2	3	3	3	2
製材品	総数	9,951	8,395	6,415	5,997	5,700	4,933	4,830	4,895	3,334
	米材	5,223	3,293	2,709	2,305	1,727	1,372	1,361	1,070	872
	南洋材	721	319	119	103	79	60	56	63	50
	北洋材	559	1,078	747	775	916	812	846	778	470
	ニュージーランド材	276	174	124	74	67	51	57	47	32
	チリ材	496	420	289	286	294	210	226	251	187
	欧州材	2,189	2,878	2,264	2,383	2,565	2,384	2,210	2,619	1,668
	アフリカ材	4	1	2	4	4	2	2	2	4
	中国	375	155	104	46	33	32	64	57	42
	その他の他	109	77	56	19	15	11	9	8	9
合板	総数	4,609	4,118	2,654	2,274	1,916	1,660	1,865	1,948	1,402
	米材	186	32	5	2	0	1	2	4	1
	南洋材	4,280	3,795	2,300	1,947	1,630	1,407	1,512	1,508	1,071
	その他の他	142	291	348	325	285	252	351	437	330

注1：合板は集成材等の積層木材を含まない。
2：南洋材はフィリピン、インドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、シンガポール、ソロモン諸島、ブルネイの7か国より輸入された材。
3：欧州材はロシアを除くヨーロッパ各国より輸入された材。
4：「…」は実績のないもの。
5：計の不一致は四捨五入による。
資料：財務省「貿易統計」

36 近年の丸太価格

(単位：円/㎡)

年・月		国産材				米材
		スギ中丸太	ヒノキ中丸太	カラマツ中丸太	エゾ・トドマツ中丸太	米マツ丸太
		径 14～22cm 長 3.65～4.0m	径 14～22cm 長 3.65～4.0m	径 14～28cm 長 3.65～4.0m	径 20～28cm 長 3.65～4.0m	径 30cm上 長 6.0m上
H22 (2010)年		11,800	21,600	10,600	...	25,900
27 (15)		12,700	17,600	11,700	...	32,100
R2 (20)		12,700	17,200	12,500	13,100	21,000
3 (21)		16,100	25,900	13,200	13,100	26,600
4 (22)		17,600	25,100	16,100	...	...
5 (23)		15,800	22,000	16,000	...	...
6 (24)		15,900	22,300	15,300	...	...
R6年	1月	16,300	23,400	15,800	...	...
	2月	16,300	23,700	15,600	...	...
	3月	16,400	23,300	15,300	...	...
	4月	16,100	22,800	15,300	...	...
	5月	16,000	22,300	15,200	...	...
	6月	15,700	21,500	15,200	...	...
	7月	15,600	21,200	15,200	...	...
	8月	15,600	21,300	14,900	...	...
	9月	15,500	21,600	15,100	...	...
	10月	15,500	21,700	15,200	...	...
	11月	15,500	21,900	15,200	...	...
	12月	15,800	22,400	15,100	...	...

注1：価格は、各工場における工場着購入価格。
2：平成24(2012)年までは平成17(2005)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値、平成25(2013)年から平成29(2017)年までは平成22(2010)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値。
3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ中丸太、米マツ丸太のデータは、平成24(2012)年以前のデータとは連続しない。
4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。
5：エゾ・トドマツ中丸太の調査は、令和2(2020)年1月から令和3(2021)年12月まで実施。
6：米マツ丸太の調査は、令和3(2021)年12月で終了。
7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
資料：農林水産省「木材需給報告書」

37 近年の製材品価格

(単位：円/㎡、合板は円/枚)

年・月	国産材				米材		
	スギ正角		スギ正角 (乾燥材)		ヒノキ正角 (乾燥材)		針葉樹合板
	厚 幅 長	10.5cm 10.5cm 3.0m 2級	厚 幅 長	10.5cm 10.5cm 3.0m 2級	厚 幅 長	10.5cm 10.5cm 3.0m 2級	
H22 (2010)年		41,600		60,100		64,900	※ 66,100
27 (15)		58,100		65,100		84,600	※ 75,300
R2 (20)		62,400		66,700		85,500	79,600
3 (21)		66,800		105,700		132,500	109,600
4 (22)		64,600		124,800		149,900	141,400
5 (23)		53,000		94,600		110,700	127,900
6 (24)		51,800		84,800		103,400	118,900
R6年 1月		54,300		88,200		107,900	119,500
2月		54,800		88,100		107,700	119,500
3月		54,800		86,100		105,900	119,300
4月		54,800		84,700		104,000	118,700
5月		54,800		84,600		103,600	118,700
6月		50,600		84,300		103,000	118,700
7月		49,500		84,400		102,700	118,700
8月		49,500		84,200		102,300	118,700
9月		49,500		83,100		101,200	118,700
10月		49,500		83,100		101,100	118,700
11月		49,500		83,000		100,600	118,700
12月		49,500		84,000		101,200	118,700

注1：価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあつては店頭渡し販売価格。

2：スギ正角、スギ正角(乾燥材)、ヒノキ正角、ヒノキ正角(乾燥材)、米ツガ正角(防腐処理材)、米マツ平角、針葉樹合板のいずれも平成24(2012)年までは平成17(2005)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成25(2013)年から平成29(2017)年までは平成23(2011)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年における年間の推定販売量による加重平均値。

3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ正角(乾燥材)、ヒノキ正角、針葉樹合板のデータは、平成24(2012)年以前のデータと連続しない。

4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。

5：米ツガ正角(防腐処理材)の価格は、平成22(2010)年から令和元(2019)年までは厚12.0cm、幅12.0cm、令和2(2020)年は厚10.5cm、幅10.5cmの規格のものであるため、連続しない。

6：米マツ平角の調査は、令和3(2021)年12月で終了。

7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

資料：農林水産省「木材需給報告書」

38 山元立木価格、丸太価格、製材品価格、山林素地価格

(単位：円/㎡、スギ集成管柱・ホワイトウッド集成管柱は円/本)

	山元立木価格			丸太価格			製材品価格						山林素地 価格 (用材林地) (10a当たり)
	スギ	ヒノキ	マツ	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	カラマツ 中丸太	スギ正角	スギ正角 (乾燥材)	ヒノキ 正角	ヒノキ 正角 (乾燥材)	スギ 集成管柱	ホワイト ウッド 集成管柱	
				径14~22cm	径14~22cm	径14~28cm	厚10.5cm 幅10.5cm	厚10.5cm 幅10.5cm	厚10.5cm 幅10.5cm	厚10.5cm 幅10.5cm	厚10.5cm 幅10.5cm	厚10.5cm 幅10.5cm	
				長3.65~4.0m	長3.65~4.0m	長3.65~4.0m	長3.0m	長3.0m	長3.0m	長3.0m	長2.98~3.0m	長2.98~3.0m (※3.0m)	
S30 (1955)年	4,478	5,046	2,976	8,400	9,300	...	14,100	...	20,800	...	...	...	8,927
35 (60)	7,148	7,996	4,600	11,300	12,000	...	17,800	...	26,400	...	...	...	16,005
40 (65)	9,380	10,645	5,743	14,300	18,000	...	22,900	...	35,600	...	...	...	20,586
45 (70)	13,168	21,352	7,677	18,800	37,600	10,600	35,500	...	80,100	...	...	...	32,705
50 (75)	19,726	35,894	10,899	31,700	66,200	14,500	61,200	...	122,900	...	...	...	64,797
55 (80)	22,707	42,947	11,162	39,600	76,400	19,100	72,700	...	146,700	...	...	...	85,990
60 (85)	15,156	30,991	7,920	25,500	54,000	14,500	52,800	...	91,700	...	...	...	86,820
H2 (90)	14,595	33,607	7,528	26,600	67,800	14,300	61,700	...	120,200	...	...	...	83,038
7 (95)	11,730	27,607	5,966	21,700	53,500	12,900	56,800	...	100,600	...	...	...	75,633
12 (2000)	7,794	19,297	4,168	17,200	40,300	11,000	47,400	60,400	75,700	93,700	...	...	68,659
17 (05)	3,628	11,988	2,037	12,400	25,500	9,400	41,800	55,000	67,200	80,300	...	2,000	59,991
22 (10)	2,654	8,128	1,496	11,800	21,600	10,600	41,600	60,100	64,900	81,000	...	2,200	50,899
27 (15)	2,833	6,284	1,531	12,700	17,600	11,700	58,100	65,100	78,600	84,600	...	2,600	44,277
R2 (20)	2,900	6,358	1,814	12,700	17,200	12,500	62,400	66,700	77,600	85,500	2,000	2,000	41,372
3 (21)	3,200	7,137	1,989	16,100	25,900	13,200	66,800	105,700	88,700	132,500	2,700	3,400	41,080
4 (22)	4,994	10,840	2,729	17,600	25,100	16,100	64,600	124,800	90,700	149,900	3,700	4,700	41,082
5 (23)	4,361	8,865	2,672	15,800	22,000	16,000	53,000	94,600	75,800	110,700	2,800	2,700	40,960
6 (24)	4,127	8,940	2,570	15,900	22,300	15,300	51,800	84,800	74,800	103,400	2,800	2,700	40,759

注1：山元立木価格は、利用材積1㎡当たり平均価格(各年3月末現在)。

2：丸太価格は、各工場における工場着購入価格。

3：製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売卸売業者にあつては店頭渡し販売価格。集成管柱の製材品価格は、令和2(2020)年から工場出荷価格とし、集成材工場から販売先への出荷時の販売価格。

4：ホワイトウッド集成管柱の価格は、令和元(2019)年まで長さ3.0m、令和2(2020)年から長さ2.98~3.0mの規格のものであるため、連続しない。

5：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

6：令和2(2020)年1月調査から、スギ集成管柱の価格の把握を開始。

資料：一般財団法人日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調」、農林水産省「木材需給累年報告書」、「木材需給報告書」

39 主要な特用林産物の生産量

		単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	対前年 増減率(%)
食用	乾しいたけ	トン	5,236	4,091	3,516	2,631	2,414	2,302	2,216	2,034	1,816	▲ 10.7
	生しいたけ	トン	67,224	65,186	77,079	67,869	71,071	70,280	71,058	67,807	63,374	▲ 6.5
	なめこ	トン	24,942	24,801	27,261	22,897	23,285	22,835	24,063	23,738	23,752	0.1
	えのきたけ	トン	109,510	114,542	140,951	131,683	128,974	127,914	129,587	126,321	117,543	▲ 6.9
	ひらたけ	トン	8,546	4,074	2,535	3,263	3,862	3,824	4,463	4,501	4,630	2.9
	ぶなしめじ	トン	82,414	99,787	110,486	116,152	118,597	122,802	119,545	122,840	117,924	▲ 4.0
	まいたけ	トン	38,998	45,111	43,446	48,852	51,108	54,993	54,521	56,763	55,290	▲ 2.6
	くり	トン	17,488	12,370	23,500	16,300	15,700	16,900	15,700	15,600	15,000	▲ 3.8
	たけのこ	トン	35,596	23,201	39,746	28,980	22,285	26,449	19,917	21,798	16,528	▲ 24.2
非食用	わさび	トン	4,507	4,615	3,433	2,213	1,973	2,017	1,886	1,635	1,384	▲ 15.4
	生うるし	kg	1,808	1,340	1,580	1,182	1,997	2,051	2,036	1,766	1,651	▲ 6.5
	竹材	千束	2,008	1,290	963	1,235	1,071	1,030	916	828	898	8.5
	桐材	m	3,213	1,757	817	599	264	200	187	230	275	19.6
	木炭 (白炭、黒炭、粉炭)	トン	54,947	33,547	25,066	17,711	14,393	12,945	11,550	11,882	14,236	19.8
	竹炭	トン	1,510	1,482	822	499	447	451	459	426	526	23.5
	オガ炭	トン	10,971	9,890	8,207	7,643	6,481	6,363	5,156	4,773	5,715	19.7

資料：農林水産省「特用林産基礎資料」、農林水産省「作物統計」

40 木質バイオマスの利用量(燃料用)

都道府県	R5(2023)年				
	(絶乾トン)	(トン)			
	木材チップ	木質ペレット	薪	木粉(おが粉)	左記以外の 木質バイオマス
全 国	11,584,391	3,941,049	44,685	336,041	607,191
北海道	1,035,242	112,375	2,780	1,342	29,995
青 森	391,013	3,517	1,113	13,171	100
岩 手	294,871	1,858	595	405	32,312
宮 城	236,787	176,121	2,698	2,500	2,484
秋 田	336,894	5,590	420	4,121	18,117
山 形	271,490	85,092	24	-	8,690
福 島	446,618	712,957	632	16,824	43,606
茨 城	779,477	151,765	36	7,712	552
栃 木	368,316	345	1,198	4,716	1,236
群 馬	175,109	1,086	598	4,489	11,662
埼 玉	-	1,088	246	-	3,800
千 葉	251,394	-	-	-	4,756
東 京	54	72	-	-	-
神 奈 川	250,780	-	100	10	-
新 潟	351,879	2,102	1,088	2,774	-
富 山	145,578	110,208	-	23,000	18,000
石 川	31,937	1,244	480	4,020	240
福 井	213,142	86	-	-	-
山 梨	117,664	560	1,166	20	-
長 野	92,065	1,225	1,032	120	5,371
岐 阜	432,598	4,268	4,081	2,063	8,426
静 岡	519,552	4,149	1,354	8,046	245,984
愛 知	474,478	197,476	109	39,738	3,195
三 重	212,433	153,408	-	4,735	3,915
滋 賀	28,682	-	94	4	-
京 都	39,791	2,335	-	4,904	1,710
大 阪	104,054	x	-	-	-
兵 庫	497,333	492,757	980	1,500	-
奈 良	50,894	206	568	3,101	330
和 歌 山	233,347	1	281	366	7,695
鳥 取	190,116	110	173	-	4,637
島 根	148,648	279,263	748	100	7,519
岡 山	178,001	9,610	1,056	3,960	490
広 島	205,545	322,534	298	71,459	-
山 口	272,867	766,215	150	11,767	11,095
徳 島	166,932	12	524	2,079	4,209
香 川	11,171	33	305	7,826	-
愛 媛	148,907	1,662	300	49,846	2,755
高 知	201,224	4,511	537	357	400
福 岡	154,069	290,086	950	685	19,865
佐 賀	53,439	-	-	16,470	-
長 崎	3,281	-	-	-	5,900
熊 本	281,002	804	990	2,801	35,831
大 分	356,617	-	-	-	29,231
宮 崎	560,081	9,880	14,505	17,818	31,880
鹿 児 島	269,019	15,075	2,476	1,192	1,203
沖 縄	-	x	-	-	-

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量。

2：「-」は事実のないもの。

3：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示とする秘密措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘密措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘密措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

資料：農林水産省「令和5年木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

41 木材チップの由来別利用量(燃料用)

(単位：絶乾トン)

都道府県	R5(2023)年						
	計	間伐材・ 林地残材等	製材等残材	建設資材 廃棄物 (解体材、廃材)	輸入チップ	輸入丸太を 用いて国内 で製造	左記以外の 木材 (剪定枝等)
全 国	11,584,391	5,007,343	1,738,346	3,913,336	539,754	-	385,612
北海道	1,035,242	644,255	125,666	102,600	157,352	-	5,369
青森	391,013	287,133	54,174	5,697	43,883	-	126
岩手	294,871	206,958	76,885	10,682	-	-	346
宮城	236,787	17,175	88,353	128,114	-	-	3,145
秋田	336,894	144,172	107,471	84,908	-	-	343
山形	271,490	227,207	34,065	8,958	-	-	1,260
福島	446,618	232,329	35,162	179,127	-	-	-
茨城	779,477	121,639	101,227	547,465	-	-	9,146
栃木	368,316	91,108	76,119	198,348	-	-	2,741
群馬	175,109	57,376	55,209	53,969	-	-	8,555
埼玉	-	-	-	-	-	-	-
千葉	251,394	15,976	17,858	215,258	-	-	2,302
東京	54	54	-	-	-	-	-
神奈川	250,780	22,725	17	122,336	-	-	105,702
新潟	351,879	101,867	11,478	237,756	-	-	778
富山	145,578	77,900	358	62,884	-	-	4,436
石川	31,937	4,380	19,257	341	-	-	7,959
福井	213,142	68,128	13,787	31,415	99,812	-	-
山梨	117,664	43,097	14,712	-	-	-	59,855
長野	92,065	71,561	19,232	1,272	-	-	-
岐阜	432,598	230,018	17,620	161,360	13,558	-	10,042
静岡	519,552	20,645	16,395	469,857	-	-	12,655
愛知	474,478	51,750	14,511	236,227	148,677	-	23,313
三重	212,433	87,931	18,871	105,631	-	-	-
滋賀	28,682	1,280	-	17,183	-	-	10,219
京都	39,791	6,932	32,190	496	162	-	11
大阪	104,054	17,000	-	63,307	-	-	23,747
兵庫	497,333	156,104	50,279	188,286	76,310	-	26,354
奈良	50,894	25,511	18,214	5,717	-	-	1,452
和歌山	233,347	202,931	8,220	22,112	-	-	84
鳥取	190,116	92,895	65,489	29,450	-	-	2,282
島根	148,648	113,669	24,513	10,366	-	-	100
岡山	178,001	104,120	45,491	28,390	-	-	-
広島	205,545	86,495	88,336	30,714	-	-	-
山口	272,867	58,609	4,271	150,775	-	-	59,212
徳島	166,932	59,671	34,377	72,884	-	-	-
香川	11,171	-	88	11,083	-	-	-
愛媛	148,907	33,254	75,180	40,473	-	-	-
高知	201,224	133,213	23,791	42,070	-	-	2,150
福岡	154,069	99,041	12,628	42,400	-	-	-
佐賀	53,439	23,549	20,097	9,793	-	-	-
長崎	3,281	2,721	560	-	-	-	-
熊本	281,002	119,262	125,084	35,416	-	-	1,240
大分	356,617	261,461	38,917	55,551	-	-	688
宮崎	560,081	333,334	134,945	91,802	-	-	-
鹿児島	269,019	250,907	17,249	863	-	-	-
沖縄	-	-	-	-	-	-	-

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量。

注2：「-」は事実のないもの。

注3：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示とする秘密措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘密措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘密措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

資料：農林水産省「令和5年木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

木材産業等

42 製材、合板、集成材、CLT及び木材チップの工場数及び生産量等

		単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
製材	工場数	工場	11,692	9,011	6,569	5,206	4,382	4,115	3,948	3,804	3,749
	素材入荷量	千㎡	26,526	20,540	15,762	16,182	16,637	14,851	16,650	16,363	15,061
	製材品出荷量	千㎡	17,231	12,825	9,415	9,231	9,032	8,203	9,091	8,600	7,965
合板	工場数	工場	354	271	192	185	176	173	158	155	164
	素材入荷量	千㎡	5,401	4,636	3,811	4,218	5,448	4,626	5,093	5,355	4,137
	普通合板生産量	千㎡	3,218	3,212	2,645	2,756	3,337	2,999	3,172	3,059	2,532
集成材	工場数	工場	281	259	182	157	162	148	132	140	143
	生産量	千㎡	892	1,512	1,455	1,485	1,920	1,740	1,982	1,659	1,675
	CLT	工場	...	...	...	...	9	11	11	9	10
木材チップ	工場数	工場	2,657	2,040	1,577	1,424	1,250	1,196	1,082	1,110	1,119
	生産量	千トン	...	6,005	5,407	5,745	5,266	4,753	6,070	5,278	5,260
		(千㎡)	10,851	...	...	...	...	...	...	...	...

注1：製材工場数、合板工場数、CLT工場数、木材チップ工場数は、12月31日現在の工場数（3か月未満休業中のものを含む）。
2：製材工場数、製材用素材入荷量、製材品出荷量は、製材用動力の出力数が7.5kW以上の製材工場の数値。
3：合板等用素材の入荷量は、平成29年調査から、素材需要量（製材工場、合板工場及び木材チップ工場への素材の入荷量）のうち「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更。このため、平成28（2016）年以前の数値とは比較できない。
4：集成材工場数は、平成28（2016）年までは3月時点の数値。平成29（2017）年からは、12月31日現在の工場数（3か月未満休業中のものを含む）。
5：集成材生産量は、平成29（2017）年値から、出典資料を変更した。このため、平成28（2016）年以前の数値とは比較できない。
6：木材チップ生産量は、燃料用チップを除く。
7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
資料：製材、合板、CLT、木材チップは、農林水産省「木材需給報告書」。集成材は、日本集成材工業協同組合調べ（平成12（2000）～平成28（2016）年）、農林水産省「木材需給報告書」（平成29（2017）以降）。

43 ラミナ消費量

（単位：千㎡）

	計			集成材用			CLT用		
	合計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材
H29（2017）年	2,775	928	1,847	2,755	908	1,847	20	20	-
30（18）	2,711	1,071	1,640	2,691	1,051	1,640	20	20	-
R1（19）	2,706	x	x	2,686	x	x	20	x	x
2（20）	2,421	784	1,637	2,400	763	1,637	21	21	-
3（21）	2,647	1,037	1,610	2,625	1,015	1,610	22	22	-
4（22）	2,529	1,156	1,373	2,503	1,130	1,373	26	26	0
5（23）	1,942	872	1,070	1,914	844	1,070	28	28	-

注1：調査対象数が2以下の場合には、調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
2：「-」は事実のないもの。
資料：農林水産省「木材需給報告書」

44 プレカット工場数とシェア

	H13年 (2001)	18 (06)	23 (11)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
プレカット工場数	757	664	659	...	730	...	756	...	...	...	...	668
木造軸組構法住宅のうち プレカットのシェア（%）	55	81	88.0	91.4	92.0	91.7	92.8	93.1	93.2	94.1	94	95

注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
資料：プレカット工場数は農林水産省「木材流通構造調査報告書」、プレカットのシェアは一般社団法人全国木造住宅機械プレカット協会調べ。

45 木材流通事業者数及び取扱量

		H13年 (2001)	18 (06)	23 (11)	28 (16)	30 (18)	R5 (23)
事業所数	計	11,145	9,946	8,869	7,900	8,955	7,291
	木材市売市場等	567	516	465	413	403	431
	うち、木材市売市場	523	...	...	378	370	393
	うち、木材センター	44	...	...	35	33	38
	木材販売業者	10,578	9,430	8,404	7,487	8,552	6,860
木材流通業者計 (千㎡)	素材入荷量	25,777	25,681	27,554	25,703	28,472	27,589
	国産材	13,622	14,433	16,283	20,208	21,841	23,243
	輸入材	12,155	11,248	11,272	5,495	6,630	4,346
	製材品出荷量	16,654	22,358	25,130	19,315	19,589	9,370
	国産材	9,649	9,650	10,463	9,636	11,075	4,389
	輸入材(国内生産)	7,005	12,707	14,667	9,679	8,514	4,981
木材市売市場・ 木材センター (千㎡)	素材入荷量	8,907	9,039	9,557	11,183	11,992	10,523
	国産材	8,432	8,390	9,110	10,998	11,936	10,483
	輸入材	476	650	448	185	55	39
	製材品出荷量	4,396	4,288	4,049	2,687	2,392	2,921
	国産材	3,309	2,829	2,664	1,939	1,934	2,121
	輸入材(国内生産)	1,087	1,460	1,385	748	458	800
木材販売業者 (千㎡)	素材入荷量	16,869	16,641	17,997	14,520	16,480	17,066
	国産材	5,190	6,043	7,173	9,210	9,905	12,759
	輸入材	11,679	10,598	10,824	5,310	6,575	4,307
	製材品出荷量	12,258	18,069	21,081	16,628	17,197	6,449
	国産材	6,340	6,822	7,799	7,697	9,141	2,268
	輸入材(国内生産)	5,918	11,248	13,282	8,931	8,056	4,182

注1：木材市売市場とは、市売売買と称される売買方式によって木材の売買を行わせる事業所をいう。

2：木材センターとは、2つ以上の売手を同一の場所に集め、買手を対象として相対取引によって木材の売買を行わせる事業所をいう。

3：木材販売業者とは、木材を購入して販売する事業所をいう。

4：製材品出荷量のうち、平成13(2001)年については「外材」から「外材のうち、輸入製材品」を除いた値。

5：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

資料：農林水産省「木材流通構造調査」

46 新設住宅着工戸数及び床面積

			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	6 (24)	対前年 増減率(%)
新設住宅着工戸数(戸)	総数		1,229,843	1,236,175	813,126	909,299	815,340	856,484	859,529	819,623	792,098	▲ 3.4
	資金別	民間資金	752,205	1,044,946	690,736	806,400	734,987	779,374	783,892	748,913	730,782	▲ 2.4
		公的資金	477,638	191,229	122,390	102,899	80,353	77,110	75,637	70,710	61,316	▲ 13.3
	利用関係別	持家	451,522	353,267	305,221	283,366	261,088	285,575	253,287	224,352	218,132	▲ 2.8
		分譲住宅	345,291	369,067	201,888	241,201	240,268	243,944	255,487	246,299	225,309	▲ 8.5
		賃貸家	421,332	504,294	298,014	378,718	306,753	321,376	345,080	343,894	342,044	▲ 0.5
		給与住宅	11,698	9,547	8,003	6,014	7,231	5,589	5,675	5,078	6,613	30.2
	構造別	木造率(%)	(45.2)	(43.9)	(56.6)	(55.5)	(57.6)	(58.7)	(55.6)	(55.4)	(57.1)	1.6
		木造	555,814	542,848	460,134	504,318	469,295	502,330	477,883	454,427	452,229	▲ 0.5
		非木造	674,029	693,327	352,992	404,981	346,045	354,154	381,646	365,196	339,869	▲ 6.9
新設住宅着工床面積(千㎡)	総数		119,879	106,593	72,910	75,059	66,454	70,666	69,010	64,178	60,869	▲ 5.2
	資金別	民間資金	65,116	88,446	61,641	65,654	59,315	63,679	62,440	58,179	55,696	▲ 4.3
		公的資金	54,763	18,147	11,268	9,405	7,139	6,988	6,570	5,999	5,172	▲ 13.8
	利用関係別	持家	63,009	47,320	38,533	34,825	30,803	33,558	29,450	25,621	24,723	▲ 3.5
		分譲住宅	33,520	34,995	19,023	21,502	21,116	21,906	22,815	21,721	19,644	▲ 9.6
		賃貸家	22,526	23,616	14,849	18,334	14,101	14,839	16,338	16,478	16,098	▲ 2.3
		給与住宅	823	662	505	397	434	364	407	357	404	13.0
	構造別	木造率(%)	(53.8)	(53.0)	(64.8)	(64.3)	(67.7)	(68.7)	(65.5)	(64.5)	(65.7)	1.1
		木造	64,531	56,494	47,278	48,279	44,991	48,564	45,184	41,423	39,971	▲ 3.5
		非木造	55,347	50,100	25,632	26,780	21,463	22,102	23,826	22,754	20,898	▲ 8.2
1戸当たり床面積(㎡)	総数		97.5	86.2	89.7	82.5	81.5	82.5	80.3	78.3	76.8	▲ 1.9
	資金別	民間資金	86.6	84.6	89.2	81.4	80.7	81.7	79.7	77.7	76.2	▲ 1.9
		公的資金	114.7	94.9	92.1	91.4	88.8	90.6	86.9	84.8	84.4	▲ 0.6
	利用関係別	持家	139.5	133.9	126.2	122.9	118.0	117.5	116.3	114.2	113.3	▲ 0.8
		分譲住宅	97.1	94.8	94.2	89.1	87.9	89.8	89.3	88.2	87.2	▲ 1.1
		賃貸家	53.5	46.8	49.8	48.4	46.0	46.2	47.3	47.9	47.1	▲ 1.8
		給与住宅	70.4	69.3	63.1	66.0	60.0	65.1	71.7	70.4	61.1	▲ 13.2
	構造別	木造	116.1	104.1	102.7	95.7	95.9	96.7	94.5	91.2	88.4	▲ 3.0
		非木造	82.1	72.3	72.6	66.1	62.0	62.4	62.4	62.3	61.5	▲ 1.3

注1：資金別で公的資金と民間資金を併用した住宅は、公的資金に含めて計上。

2：対前年増減率のうち、木造率における数値は、前年との差。

3：計の不一致は四捨五入による。

4：令和6(2024)年の数値は、令和7(2025)年1月31日に公表された統計情報に基づくもの。

資料：国土交通省「住宅着工統計」

47 工法別新設木造住宅着工戸数

(単位：戸)

	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	6 (24)	対前年 増減率(%)
木造軸組工法(在来工法)住宅	(80.3) 446,359	(78.5) 426,299	(76.0) 349,865	(74.4) 375,357	(77.9) 365,464	(78.8) 395,803	(78.8) 376,506	(77.7) 353,306	(76.6) 346,463	▲ 1.9
枠組壁工法 (ツーバイフォー工法)住宅	(14.2) 79,114	(17.7) 95,824	(20.9) 96,104	(22.7) 114,617	(19.8) 93,009	(19.1) 96,018	(19.1) 91,233	(20.0) 90,792	(21.0) 95,095	4.7
木質プレハブ工法住宅	(5.5) 30,341	(3.8) 20,725	(3.1) 14,165	(2.8) 14,344	(2.3) 10,822	(2.1) 10,509	(2.1) 10,144	(2.3) 10,329	(2.4) 10,671	3.3
合 計	555,814	542,848	460,134	504,318	469,295	502,330	477,883	454,427	452,229	▲ 0.5

注1：()内は、新設木造住宅着工戸数に占める割合。
 2：木造軸組工法(在来工法)住宅の戸数は、国土交通省「住宅着工統計」の新設木造住宅戸数の合計から、枠組壁工法(ツーバイフォー工法)及び木質プレハブ工法による新設住宅の戸数の合計を差し引いて算出。
 3：計の不一致は四捨五入による。
 4：令和6(2024)年の数値は、令和7(2025)年1月31日に公表された統計情報に基づくもの。
 資料：国土交通省「住宅着工統計」

海外の森林

48 世界各国の森林面積

国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)	国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)
オーストリア	8,252	3,899	1,672	47.3	アングラ	124,670	66,607	807	53.4
ベルギー	3,028	689	438	22.8	カメルーン	47,271	20,340	61	43.0
チェコ	7,721	2,677	2,539	34.7	コンゴ民主共和国	226,705	126,155	58	55.6
デンマーク	4,199	628	412	15.0	エチオピア	111,972	17,069	1,203	15.2
エストニア	4,347	2,438	216	56.1	マダガスカル	58,180	12,430	312	21.4
フィンランド	30,391	22,409	7,368	73.7	マリ	122,019	13,296	568	10.9
フランス	54,756	17,253	2,434	31.5	モザンビーク	78,638	36,744	74	46.7
ドイツ	34,886	11,419	5,710	32.7	ナイジェリア	91,077	21,627	216	23.7
ギリシャ	12,890	3,902	139	30.3	南アフリカ	121,309	17,050	3,144	14.1
ハンガリー	9,053	2,053	789	22.7	スーダン	186,665	18,360	130	9.8
アイスランド	10,025	51	40	0.5	タンザニア	88,580	45,745	553	51.6
アイルランド	6,889	782	674	11.4	ザンビア	74,339	44,814	52	60.3
イタリア	29,414	9,566	645	32.5	ジンバブエ	38,685	17,445	108	45.1
ラトビア	6,218	3,411	465	54.9	アフリカ計	2,989,130	636,639	11,390	21.3
リトアニア	6,265	2,201	611	35.1	中国	942,470	219,978	84,696	23.3
ルクセンブルグ	243	89	30	36.5	インド	297,319	72,160	13,269	24.3
オランダ	3,369	370	332	11.0	インドネシア	187,752	92,133	4,526	49.1
ノルウェー	30,413	12,180	108	40.0	イラン	162,876	10,752	1,001	6.6
ポーランド	30,619	9,483	…	31.0	イスラエル	2,164	140	85	6.5
ポルトガル	9,161	3,312	2,256	36.2	日本	36,456	24,935	10,184	68.4
ロシア	1,637,687	815,312	18,880	49.8	マレーシア	32,855	19,114	1,697	58.2
スロバキア	4,808	1,926	749	40.1	ミャンマー	65,308	28,544	427	43.7
スロベニア	2,014	1,238	46	61.5	韓国	9,745	6,287	2,263	64.5
スペイン	49,966	18,572	2,590	37.2	タイ	51,089	19,873	3,537	38.9
スウェーデン	40,731	27,980	13,912	68.7	トルコ	76,963	22,220	717	28.9
スイス	3,952	1,269	149	32.1	ベトナム	31,007	14,643	4,349	47.2
英国	24,193	3,190	2,846	13.2	アジア計	3,108,538	622,687	135,230	20.0
ヨーロッパ計	2,213,357	1,017,461	75,193	46.0	アルゼンチン	273,669	28,573	1,436	10.4
カナダ	909,351	346,928	18,163	38.2	ボリビア	108,330	50,834	63	46.9
コスタリカ	5,106	3,035	87	59.4	ブラジル	835,814	496,620	11,224	59.4
メキシコ	194,395	65,692	100	33.8	チリ	74,353	18,211	3,185	24.5
米国	914,742	309,795	27,521	33.9	コロンビア	110,950	59,142	427	53.3
北米アメリカ計	2,132,756	752,710	47,027	35.3	エクアドル	24,836	12,498	111	50.3
オーストラリア	768,230	134,005	2,390	17.4	ペルー	128,000	72,330	1,088	56.5
ニュージーランド	26,331	9,893	2,084	37.6	ベネズエラ	88,205	46,231	1,358	52.4
オセアニア計	848,655	185,248	4,812	21.8	南アメリカ計	1,746,111	844,186	20,245	48.3
					世界計	13,038,547	4,058,931	293,895	31.1

注1：OECD加盟国(2023年3月時点)、及び、森林面積が1,000万ha以上かつ人口が1,000万人以上の国を対象。

2：「…」はデータ無し。

3：土地面積は内水面面積を除く。

資料：FAO「世界森林資源評価2020」

49 世界の木材生産量と木材貿易量

① 木材生産量

(単位：木質パルプは千トン、その他は千㎡)

地 域		丸 太	製 材		合 板 等	木質パルプ
			産業用材	燃料用材		
世 界 計		3,885,749	1,924,601	1,961,147	444,597	381,449
大 陸 別	ア フ リ カ	820,170	79,435	740,735	12,378	3,675
	北 米	543,211	475,723	67,488	112,948	42,531
	中 南 米	561,500	284,767	276,734	32,974	19,738
	ア ジ ア	1,131,570	441,260	690,310	121,700	227,168
	ヨ ー ロ ッ パ	753,666	577,822	175,844	156,071	85,589
	オ セ ア ニ ア	75,632	65,595	10,037	8,526	2,749

② 木材輸出量

地 域		丸 太	製 材		合 板 等	木質パルプ
			産業用材	燃料用材		
世 界 計		103,493	96,666	6,827	130,414	84,802
大 陸 別	ア フ リ カ	5,869	4,265	1,603	4,180	928
	北 米	9,972	9,861	110	28,657	9,360
	中 南 米	4,995	4,970	26	7,236	5,685
	ア ジ ア	2,596	2,558	38	8,441	33,638
	ヨ ー ロ ッ パ	53,995	48,970	5,025	80,324	34,611
	オ セ ア ニ ア	26,067	26,041	25	1,577	580

③ 木材輸入量

地 域		丸 太	製 材		合 板 等	木質パルプ
			産業用材	燃料用材		
世 界 計		108,216	102,679	5,537	127,250	84,054
大 陸 別	ア フ リ カ	3,393	1,813	1,580	7,367	3,987
	北 米	4,018	3,934	83	26,467	17,265
	中 南 米	309	296	13	4,282	4,332
	ア ジ ア	49,753	49,588	165	51,082	25,429
	ヨ ー ロ ッ パ	50,730	47,037	3,693	37,312	31,849
	オ セ ア ニ ア	14	12	2	740	1,192

注1：2023年の数値。

2：合板等には、合板、パーティクルボード、OSB及び繊維板を含む。

資料：FAO「FAOSTAT」（2024年12月10日現在有効なもの）

50 産業用材の主な生産・輸出入国

(単位：千㎡)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
米 国	346,265	ニュージーランド	21,208	中 国	38,030
ブラジル	184,424	ド イ ツ	8,596	オーストリア	8,685
ロ シ ア	178,282	米 国	6,412	スウェーデン	7,303
中 国	169,978	チ ェ コ	5,093	ド イ ツ	4,497
カナダ	129,458	ノルウェー	3,975	イ ン ド	4,219
世界計	1,924,601	世界計	96,666	世界計	102,679

注1：2023年の数値。

2：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」（2024年12月10日現在有効なもの）

51 製材の主な生産・輸出入国

(単位：千㎡)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
米 国	77,872	カナダ	23,105	中 国	26,900
中 国	56,990	ロ シ ア	19,784	米 国	25,026
ロ シ ア	37,530	スウェーデン	14,016	英 国	6,210
カナダ	35,076	ド イ ツ	10,232	イ タ リ ア	5,295
インド	23,975	フィンランド	8,385	日 本	3,340
世界計	444,597	世界計	130,414	世界計	127,250

注1：2023年の数値。

2：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」（2024年12月10日現在有効なもの）

52 合板等の主な生産・輸出入国

(単位：千㎡)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
中 国	165,557	中 国	14,385	米 国	14,923
米 国	31,395	カナダ	7,449	ド イ ツ	4,642
ロ シ ア	16,922	タ イ	6,995	英 国	3,126
インド	15,386	ド イ ツ	5,319	日 本	3,042
トルコ	12,944	インドネシア	3,727	イ タ リ ア	2,806
世界計	381,449	世界計	84,802	世界計	84,054

注1：2023年の数値。

2：合板等には、合板、パーティクルボード、OSB及び繊維板を含む。

3：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

4：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」（2024年12月10日現在有効なもの）

53 木質パルプの主な生産・輸出入国

(単位：千トン)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
米 国	47,982	ブラジル	19,100	中 国	32,155
ブラジル	25,322	カナダ	7,699	米 国	5,989
中 国	24,186	米 国	7,224	ド イ ツ	3,988
カナダ	13,180	インドネシア	6,671	イ タ リ ア	3,271
スウェーデン	11,351	チ リ	4,433	イ ン ド	2,451
世界計	192,649	世界計	71,620	世界計	71,338

注1：2023年の数値。

2：合板等には、合板、パーティクルボード、OSB及び繊維板を含む。

3：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

4：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」（2024年12月10日現在有効なもの）

54 JICAを通じた森林・林業分野の技術協力プロジェクト等

地域	国 名	プロジェクト名等	活動の内容
アジア	インドネシア	気候変動適応へ向けた森林遺伝資源の利用と管理による熱帯林強靱性の創出(※) 2022年9月～2027年9月	気候変動に強靱な林業樹種をインドネシアの大学、研究所、民間企業と共同開発し、気候変動に脆弱な既存林業のレジリエンス(復元力・回復力)を高め、気候変動への高い適応性と生産性をもつ遺伝資源の利用に対する価値普及に貢献。
		森林土地火災予防のためのコミュニティ運動プログラム実施体制強化プロジェクト 2023年6月～2027年6月	対象3州において、①泥炭地火災対策のための制度構築、②コミュニティベースの火災予防モデル/泥炭地管理モデルの開発、③国家レベルの政策支援、を行い、ホットスポット及び火災跡地の減少を図り、対象州内の他県及び対象州外へ、ひいては国家レベルでの成果の波及を支援。
		気候変動LULUCFセクター緩和プロジェクト 2024年10月～2027年10月	「土地利用、土地利用変化及び林業(Land Use, Land Use Change and Forestry: LULUCF)」分野における温室効果ガス排出への対策に関する政策策定・実施を推進し、同分野での温室効果ガス排出量削減目標の達成のための持続的的土地管理能力を強化するため、泥炭地からの温室効果ガス排出量モニタリング方法論の技術開発及び生態系保全と高い農業生産性を両立させた持続的な泥炭地利用技術開発を実施。
		持続的森林管理を通じた気候変動適応策プロジェクト 2022年10月～2027年9月	持続的森林管理を通じた気候変動適応策を普及する国・地方レベルの政府職員の能力を強化するため、ガイドライン等の気候変動適応政策や現場レベルの持続的森林管理を支援。
	ネパール	重点流域における森林減少抑制及び気候変動強靱化のためのランドスケープ管理能力向上プロジェクト 2022年4月～2027年4月	中山間地の貧困農民を対象とした住民参加型の土地利用計画と天然資源管理活動の拡大のため、国際機関「緑の気候基金(Green Climate Fund: GCF)」の受託金も活用して面的に展開するとともに、政策としての制度設計を実施。
	ベトナム	持続的自然資源管理強化プロジェクト フェーズ2 2021年5月～2025年5月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、中央における政策支援(法整備支援、森林認証制度の構築支援、REDD+成果支払い金獲得支援等)及び地方対象省における持続的森林管理計画作成支援を実施。
	ラオス	効果的なREDD+資金活用に向けた持続的森林管理能力強化プロジェクト 2022年2月～2027年2月	REDD+プログラム及びREDD+資金との連携の下、持続的な森林管理能力を強化するため、政策・法規制整備、国家REDD+及び全国森林モニタリングシステムロードマップの実施、サバナケット県におけるREDD+準備を支援。
	大洋州	森林伐採モニタリングシステム改善を通じた商業伐採による森林劣化に由来する排出削減プロジェクト 2022年4月～2025年4月	森林劣化に由来する温室効果ガス排出量の削減のため、森林伐採規則の順守のための森林公社職員の能力強化、モニタリングシステム改善を通じた業務効率化、天然林更新方法の普及等を支援。
	中南米	先進的レーダー衛星及びAI技術を用いたブラジリアマゾンにおける違法森林伐採管理改善プロジェクト 2021年7月～2026年7月	衛星画像とAIを活用し、ブラジリアマゾンにおける違法伐採地のモニタリングと予測の取組を実施。
		アンデス-アマゾンにおける山地森林生態系保全のための統合型森林管理システムモデルの構築プロジェクト(※) 2022年1月～2027年1月	アンデス-アマゾンを対象として、森林管理と森林配置を支援するシステムを開発し、関係機関の能力強化と地域住民の参加を通じて、持続的な山地森林生態系保全と利用を実現。
		ペルーアマゾンにおける気候変動緩和のための森林湿地生態系の自然資源管理能力強化プロジェクト 2022年7月～2027年7月	ペルーアマゾンの森林と湿地生態系の自然資源管理能力を強化するため、湿地マッピング技術の強化、森林モニタリングシステムの強化を実施。
欧州	アルバニア	国家森林火災情報システム(NFFIS)と自然を基盤とした解決策を通じた災害リスク削減(NbS-DRR)実施能力向上プロジェクト 2024年5月～2029年5月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び自然を基盤とした解決策の導入により、同国の災害リスク軽減に係る能力を強化。
	コソボ共和国	国家森林火災情報システム(NFFIS)とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスクの軽減に係る能力を強化。
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国家森林火災情報システム(NFFIS)とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2024年5月～2029年5月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスク軽減に係る能力を強化。
	モンテネグロ	国家森林火災情報システム(NFFIS)とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスク軽減に係る能力を強化。
アフリカ	エチオピア	農業及び森林・自然資源管理を通じた気候変動レジリエンス強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	州レベルの気候変動レジリエンス強化のための行動計画の策定及び農業・自然資源管理の実施促進のための体制強化と、その成果を踏まえた中央政府の政策強化。
	カメルーン	持続的森林エコシステム管理能力強化プロジェクト 2019年1月～2025年1月	温室効果ガス排出量削減活動の促進のため、REDD+等の主要な政策・計画の策定や実施、排出削減シナリオの策定等の実施を通じて、政府及び関係機関の能力を強化。
	ケニア	持続的森林管理・景観回復による森林セクター強化及びコミュニティの気候変動レジリエンスプロジェクト 2022年2月～2027年1月	ケニア国森林関連機関の持続的森林管理、景観回復、気候変動緩和・適応を促進するための能力を強化。
	コンゴ民主共和国	国家森林モニタリングシステム運用・REDD+パイロットプロジェクト 2019年4月～2025年12月	持続可能な森林管理のため、国家森林モニタリングシステムの運用、中部アフリカ森林イニシアティブによる外部資金を活用したクウィル州におけるREDD+パイロット事業の実施等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	ボツワナ	マスタープラン策定を通じた森林・草原資源の保全と持続可能な利用のための能力強化プロジェクト 2021年2月～2025年1月	ボツワナ全土において、ボツワナ森林・草原資源マスタープラン案の作成及びマスタープラン案で想定される活動の試行・検証を行うことにより、政府森林・草原資源管理部局の能力を強化。

注1：令和6(2024)年12月末日現在実施中のプロジェクト。
2：(※)は地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)における森林・林業分野のプロジェクト。
資料：林野庁業務資料

55 森林・林業分野の有償資金協力事例

地域	国 名	案 件 名	交換公文署名日	概 要
アジア	インド	ウッタラカンド州森林資源管理計画	2014/1/25	ウッタラカンド州において、植林活動、地域住民の生計向上活動、防災・災害対策の実施を通じ、植林面積の増大、住民組織の育成、雇用創出を図るもの。
		ナガランド州森林管理計画	2017/3/31	ナガランド州において、移動焼畑耕作地における森林の回復を行い、生計向上手段を提供するもの。
		オディシャ州森林セクター開発計画(フェーズ2)	2017/3/31	オディシャ州(オリッサ州)において、持続的な森林管理、生物多様性保全活動及びコミュニティ開発支援を実施するもの。
		ヒマーチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善計画	2018/3/29	ヒマーチャル・プラデシュ州において、持続的な森林生態系管理及び生物多様性保全、地域住民の生活基盤強化支援、活動実施体制・能力強化を実施するもの。
		トリプラ州持続的水源林管理計画	2018/10/29	トリプラ州において、持続的森林管理、水土保全活動、生計向上活動を実施するもの。
		メガラヤ州における住民参加型森林管理及び生計改善計画	2020/3/27	メガラヤ州において、持続的森林管理、生計向上活動及び組織体制強化を実施するもの。
		グジャラート州生態系再生計画	2020/3/27	グジャラート州において、マングローブ林及び防風林の造成、草地、森林、湿地の再生、人間と動物の軋轢管理体制の強化、当局の実施体制強化を実施するもの。
		タミル・ナド州気候変動対策生物多様性保全・緑化計画	2022/3/19	タミル・ナド州において、生物多様性保全、人間と野生動物の軋轢対策、林産物サプライチェーン強化、生計向上活動、及び森林局の組織体制強化等を実施するもの。
		西ベンガル州における気候変動対策のための森林・生物多様性保全事業	2023/3/29	西ベンガル州において、生態系を活用した気候変動対策活動や生物多様性の保全・再生活動、住民の生計向上活動、及び森林局の組織体制強化等を実施するもの。
		ラジャスタン州における気候変動対策及び生態系から得られる利益向上事業	2024/2/20	ラジャスタン州において、森林保全、生物多様性の保全・再生活動、そのために必要な生計向上活動、及び森林局の組織体制強化等を実施するもの。

注：令和6(2024)年12月末日時点で計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料

56 森林・林業分野の無償資金協力事例

地域	国 名	案 件 名	交換公文署名日	概 要
中南米	ボリビア	経済社会開発計画	2020/12/4	ボリビアに森林火災対策機材を供与することにより、同国の森林火災対応能力の向上と生活環境改善に貢献。
アフリカ	カメルーン	経済社会開発計画	2022/4/11	森林管理能力の強化及び森林生態系の保全・管理の促進へ貢献することにより持続的な森林資源の保全を通じた気候変動対策に寄与。
	コンゴ民主共和国	経済社会開発計画	2022/11/4	熱帯雨林及び泥炭地の保全に向けた研究・取組に貢献し、さらには同国の森林保全及びそれを通じた気候変動対策に貢献。

注：令和6(2024)年12月末日時点で計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料

国有林野事業

57 国有林野事業における主要事業量

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
収 穫 量 (千m)	総 数	4,910	5,744	7,763	8,228	8,582	7,535	9,065	7,711	7,818
	立 木 販 売	4,212	3,796	4,044	3,223	3,453	2,466	3,780	2,552	2,656
	丸 太 販 売	698	1,948	3,720	5,004	5,130	5,069	5,285	5,159	5,161
更新面積 (ha)	総 数	34,036	11,830	9,984	8,513	11,856	12,365	12,216	10,231	10,364
	人 工 造 林	4,592	2,992	5,372	5,745	10,616	10,930	10,771	8,893	9,472
	天 然 更 新	29,444	8,838	4,612	2,768	1,240	1,435	1,445	1,338	892
林 道 (km)	新 設	99	138	97	175	131	118	105	99	77
	改 良	866	653	958	354	151	198	450	392	165
治 山 (百万円)	国有林治山	48,054	20,618	18,470	17,141	21,096	20,122	14,317	14,632	15,886
	災 害 復 旧	12,473	24,317	6,858	18,140	6,164	4,741	4,126	5,980	4,213

注 1：収獲量は、立木材積であり、内部振替並びに分収造林及び分収育林民収分を含む。
2：丸太販売は、丸太を生産した時点で年度区分している。
3：更新面積には、森林災害復旧造林事業費による実行分を含む。
4：人工造林には、新植のほか改植、人工下種を含む。
5：災害復旧は、国有林野内直轄施設災害復旧事業、国有林野内直轄治山災害関連緊急事業及び国有林野内直轄特殊地下壕対策災害関連事業の額。
6：計の不一致は四捨五入による。
資料：林野庁業務資料

58 保護林区分別の箇所数及び面積

保護林区区分	箇所数	面積 (万ha)	特 徴	代表的な保護林 (都道府県)
森林生態系保護地域	31	73.6	我が国の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理	知床 (北海道)、白神山地 (青森県、秋田県)、小笠原諸島 (東京都)、屋久島 (鹿児島県)、西表島 (沖縄県)
生物群集保護林	97	23.9	地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理	利尻島 (北海道)、蔵王 (宮城県、山形県)、北アルプス (富山県、長野県)、剣山 (徳島県)、霧島山 (宮崎県、鹿児島県)
希少個体群保護林	530	4.0	希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理	シマフクロウ (北海道)、笠堀カモシカ (新潟県)、立山オオシラビソ (富山県)、高野山コウヤマキ (和歌山県)、奄美群島アマミノクロウサギ等 (鹿児島県)
合 計	658	101.6		

注 1：令和 6 (2024) 年 3 月末時点の数値。
2：計の不一致は四捨五入による。
資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

59 レクリエーションの森の整備状況及び利用者数

区 分	箇所数	面 積 (千ha)	利用者数 (百万人)									代表的なレクリエーションの森 (都道府県)
			H12 年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	
自 然 休 養 林	79	94	27	27	29	12	11	12	14	19	21	高尾山(東京都)、赤沢(長野県)、剣山(徳島県)、屋久島(鹿児島県)
自然観察教育林	87	22	19	17	13	7	14	6	9	11	14	白神山地・暗門の滝(青森県)、金華山(岐阜県)、赤西(兵庫県)
風 景 林	143	62	48	42	27	61	74	60	70	43	47	えりも(北海道)、芦ノ湖(神奈川県)、嵐山(京都府)
森林スポーツ林	26	3	2	1	1	1	3	3	2	3	3	筑波山(茨城県)、滝越(長野県)、扇ノ仙(鳥取県)
野外スポーツ地域	162	49	40	34	32	23	17	18	13	16	20	天狗山(北海道)、裏磐梯デコ平(福島県)、向坂山(宮崎県)
風 致 探 勝 林	74	13	21	21	13	6	8	7	8	7	7	温身平(山形県)、駒ヶ岳(長野県)、虹の松原(佐賀県)
合 計	571	243	157	143	116	110	127	106	116	99	112	

注 1：箇所数及び面積は令和 6 (2024) 年 4 月 1 日時点の数値、利用者数は各年度の参考値。
2：計の不一致は四捨五入による。
資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

60 ゆうゆう 遊々の森等の箇所数及び面積

		H22年度 (2010)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)
ゆう ゆう の 森	箇 所 数	172	168	165	160	154	153	154	151	147	146	145
	面 積 (ha)	7,219	7,073	7,047	7,006	6,569	6,351	6,340	6,058	6,118	6,099	6,028
ふ れ あ い の 森	箇 所 数	137	140	137	137	131	126	131	127	121	122	118
	面 積 (ha)	4,325	4,257	4,343	4,406	4,320	4,254	4,290	4,266	3,985	3,992	3,894
木の文化を支える森	箇 所 数	22	24	24	25	25	24	24	24	24	24	23
	面 積 (ha)	565	1,625	1,625	1,638	1,638	1,635	1,637	1,637	1,637	1,637	1,635

注：箇所数及び面積は、各年度末時点の国と実施主体が協定を締結している箇所の数値。
資料：林野庁業務資料

その他

61 林業等に対する金融機関別の貸付残高

(単位：十億円)

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	5 (23)	対前年度 増減率(%)
総計	合計	4,659 (100)	3,132 (100)	3,211 (100)	2,980 (100)	3,027 (100)	3,120 (100)	3,101 (100)	3,116 (100)	3,001 (100)	▲ 3.7
	一般金融機関	2,931 (63)	1,849 (59)	2,080 (65)	1,997 (67)	2,101 (69)	2,165 (69)	2,175 (70)	2,213 (71)	2,142 (71)	▲ 3.2
	系統金融機関	394 (8)	234 (7)	223 (7)	172 (6)	179 (6)	181 (6)	179 (6)	179 (6)	172 (6)	▲ 3.9
	政策金融機関	1,334 (29)	1,049 (33)	908 (28)	812 (27)	747 (25)	774 (25)	747 (24)	724 (23)	687 (23)	▲ 5.1
林業	小計	1,262 (100)	1,036 (100)	1,514 (100)	1,450 (100)	1,629 (100)	1,617 (100)	1,627 (100)	1,630 (100)	1,574 (100)	▲ 3.4
	一般金融機関	193 (15)	144 (14)	698 (46)	779 (54)	998 (61)	994 (61)	1,025 (63)	1,046 (64)	1,010 (64)	▲ 3.4
	系統金融機関	93 (7)	48 (5)	68 (4)	36 (2)	68 (4)	67 (4)	68 (4)	69 (4)	68 (4)	▲ 1.4
	政策金融機関	976 (77)	844 (81)	748 (49)	636 (44)	563 (35)	556 (34)	533 (33)	515 (32)	496 (32)	▲ 3.7
木材・木製品製造業	小計	3,396 (100)	2,096 (100)	1,697 (100)	1,530 (100)	1,398 (100)	1,503 (100)	1,474 (100)	1,486 (100)	1,428 (100)	▲ 3.9
	一般金融機関	2,738 (81)	1,705 (81)	1,382 (81)	1,218 (80)	1,103 (79)	1,171 (78)	1,150 (78)	1,167 (79)	1,132 (79)	▲ 3.0
	系統金融機関	301 (9)	186 (9)	155 (9)	136 (9)	111 (8)	114 (8)	111 (8)	110 (7)	104 (7)	▲ 5.5
	政策金融機関	357 (11)	205 (10)	160 (9)	176 (12)	184 (13)	218 (15)	214 (14)	209 (14)	192 (13)	▲ 8.1

注1：各年度末時点の数値。

2：系統金融機関とは、商工組合中央金庫、農林中央金庫。

3：政策金融機関とは、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本政策投資銀行。

4：()内は、合計、小計に対する割合。

5：平成17(2005)年度の政策金融機関には、日本政策投資銀行の貸付残高を含まない。

6：平成22(2010)年度以降の一般金融機関、農林中央金庫及び日本政策投資銀行の林業貸付残高は、農・林業の合計値。

7：計の不一致は四捨五入による。

資料：一般金融機関は日本銀行調査統計局「日本銀行統計」、商工組合中央金庫、農林中央金庫は各金庫の資料、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫は各公庫の資料、日本政策投資銀行は同銀行の資料。